# 三重県内経済情勢

(令和7年8月の指標から)

令和7年10月31日

三重県 政策企画部 統計課

### 一利用の手引きー

1. 本資料は、三重県内の主要経済指標の変動をもとに、中長期的な視点から三重県内経済、生産、個人消費、雇用情勢の各項目の現状を表現することを目的としています。

なお、景気循環等を説明した景気動向指数についての詳細は、10ページ以降をご覧ください。

- 2. 資料中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。なお、増減率の算出にあたっては単位未満を含んだ数値を用いています。
- 3. 数値の一部に速報値等を利用しているため、翌月以降に数値が改訂される場合がありますので、ご利用の際は最新の資料をご覧ください。
- 4. 資料中の符号は次のとおりです。

「▲」: 負の数

「…」:数値が未公表のもの

「一」: 該当数値が公表されないもの

5. 本資料についてのお問い合わせは、以下にお願いします。

〒514-0004 三重県津市栄町一丁目 954

三重県 政策企画部 統計課 分析·情報班

TEL: 059-224-3051 FAX: 059-224-2046

E-mail: tokei@pref.mie.lg.jp

### 三重県内経済情勢(令和7年8月の指標から)

### 三重県内経済は、足踏み状態となっている。

### 1. 概況

・生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

鉱工業生産指数は、3か月連続で前月比減  $(7月:99.7 \rightarrow 8月:97.1$  (前月比 2.6%減))となり、 $7か月後方移動平均 でみても、前月から低下した <math>(102.8 \rightarrow 102.6)$ 。【図 1】

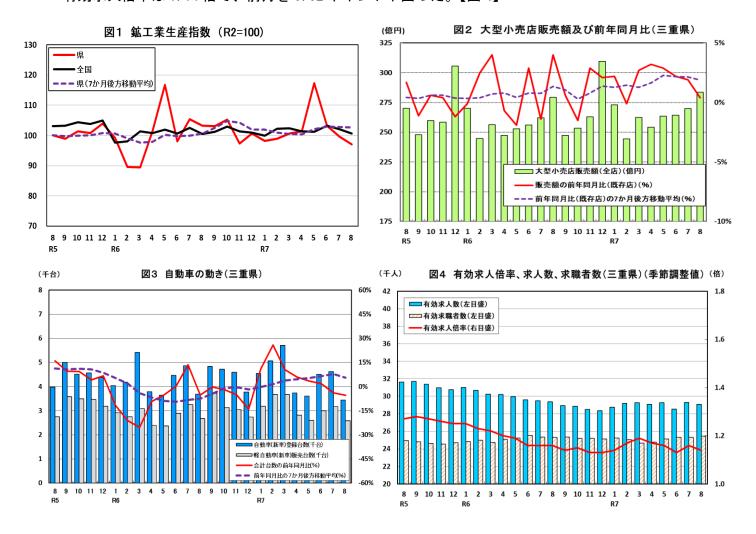
・個人消費は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

大型小売店(百貨店・スーパー)販売額の前年同月比(既存店調整値)は、6 か月連続でプラス(7月:1.9%  $\rightarrow$  8月:0.4%)となったものの、7 か月後方移動平均でみると、前月から低下した(2.1%  $\rightarrow$  1.9%)。【図 2】

自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)及び軽自動車(新車)販売台数の合計の前年同月比は、2か月連続でマイナス(7月:  $\triangle 4.0\% \rightarrow 8$ 月:  $\triangle 5.5\%$ ) となり、7か月後方移動平均でみても、前月から低下した( $7.8\% \rightarrow 5.4\%$ )。【図 3】

・雇用情勢は、弱さがみられる。

有効求人倍率は 1.14 倍で、前月を 0.02 ポイント下回った。【図 4】



 $<sup>^{1}</sup>$  7 か月後方移動平均とは、当月を含む過去 7 か月分の数値を平均することによって単月での変動をならしたものであり、定着しつつある傾向を表す。

### 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産

- ・鉱工業生産指数(季節調整値、R2=100)は97.1で、前月比2.6%減と3か月連続で低下した。7か月後方移動平均は102.6で、2か月連続で低下した。
- ・県内主要3業種では、電子部品・デバイス工業(96.3)が前月比9.2%増、輸送機械工業(106.4)が前月比15.8%減、化学工業(89.8)が前月比7.4%増となった。
- ・鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整値、R2=100) は 92.3 で、前月比 1.9%減と 3 か月連続で 低下した。

		R7年5月	6月	7月	8月
鉱工業生産(季節調整済)指数(R2=100)	指数	117.3	103.3	99.7	97.1
	前月比、%	15.8	<b>▲</b> 11.9	<b>▲</b> 3.5	<b>▲</b> 2.6
7か月後方移動平均	指数	102.0	102.9	102.8	102.6
(電子部品・デバイス工業)	指数	160.3	120.4	88.2	96.3
(电子叩叫・)ハイス工来/	前月比、%	46.0	<b>▲</b> 24.9	<b>▲</b> 26.7	9.2
(輸送機械工業)	指数	142.1	111.2	126.3	106.4
(制达版版工来)	前月比、%	40.6	<b>▲</b> 21.7	13.6	<b>▲</b> 15.8
(化学工業)	指数	91.2	84.1	83.6	89.8
(16千二米)	前月比、%	<b>▲</b> 16.6	<b>▲</b> 7.8	<b>▲</b> 0.6	7.4
鉱工業生産(季節調整済)指数(全国)	指数	101.2	103.3	102.1	100.6
(R2=100)	前月比、%	▲ 0.1	2.1	<b>▲</b> 1.2	<b>▲</b> 1.5
鉱工業生産者製品在庫(季節調整済)指数	指数	99.1	95.9	94.1	92.3
(R2=100)	前月比、%	11.6	<b>▲</b> 3.2	<b>▲</b> 1.9	<b>▲</b> 1.9

### (2) 個人消費

- ・県内の大型小売店(百貨店・スーパー)販売額(既存店調整値)は前年同月比0.4%増と6か月連続で前年同月を上回った。
  - 前年同月比(既存店調整値)の7か月後方移動平均は1.9%で、3か月連続で低下した。
- ・コンビニエンスストア販売額(三重県全店値)は前年同月比2.6%増と6か月連続で前年同月を上回った。
- ・家電販売額(三重県全店値)は前年同月比8.2%増と2か月ぶりに前年同月を上回った。
- ・自動車(新車)登録台数(軽自動車を除く)は前年同月比 6.9%減と 2 か月連続で前年同月を下回り、軽自動車(新車)販売台数は前年同月比 3.5%減と 2 か月連続で前年同月を下回った。
- ・全自動車 (新車) では前年同月比 5.5%減と 2 か月連続で前年同月を下回った。 前年同月比の 7 か月後方移動平均は 5.4%で、8 か月ぶりに低下した。

			R7年5月	6月	7月	8月
	(県内全店)	百万円	26,345	26,437	26,996	28,356
十刑小士士 / 工化士	(県内既存店)	前年同月比、%	2.9	2.2	1.9	0.4
大型小売店(百貨店・ スーパー)販売額	前年同月比(既存店)	の7か月後方移動平均 %	2.3	2.2	2.1	1.9
へ	(全国全店)	億円	18,495	18,821	19,259	19,277
	(全国既存店)	前年同月比、%	0.6	<b>▲</b> 0.1	0.4	1.8
  コンビニエンスストア販売額(	(二番旧仝庁)	百万円	13,872	13,661	14,628	14,963
コノレーエノベストノ別入りご合良	(二里尔土伯)	前年同月比、%	2.4	2.7	1.7	2.6
家電販売額(三重県金	全店)	前年同月比、%	2.7	1.5	▲ 8.9	8.2
	(県内)	台	3,609	4,501	4,616	3,434
自動車(新車)	( <b>ホ</b> 17)	前年同月比、%	▲ 0.8	0.9	<b>4</b> .9	<b>▲</b> 6.9
登録台数	(全国)	千台	204	248	252	187
		前年同月比、%	0.9	2.5	<b>▲</b> 4.2	<b>▲</b> 10.6
	(県内)	台	2,594	2,992	3,167	2,582
軽自動車(新車)	(宋内)	前年同月比、%	9.8	3.5	<b>▲</b> 2.6	<b>▲</b> 3.5
販売台数	(全国)	千台	121	146	138	115
	(主国)	前年同月比、%	8.8	10.3	<b>▲</b> 2.6	<b>▲</b> 4.3
	(県内)	巾	6,203	7,493	7,783	6,016
  自動車・軽自動車	(宋内) 	前年同月比、%	3.4	1.9	<b>▲</b> 4.0	<b>▲</b> 5.5
	前年同月比	:の7か月後方移動平均 %	5.4	6.4	7.8	5.4
合 計	(全国)	千台	324	393	391	301
	(土圏)	前年同月比、%	3.7	5.2	<b>▲</b> 3.6	▲ 8.3

### (3) 住宅建設

・新設住宅着工戸数は534戸で、前年同月比23.8%減と5か月連続で前年同月を下回った。

		R7年5月	6月	7月	8月
新設住宅着工戸数	戸	669	470	659	534
利設住七個工厂数	前年同月比、%	<b>▲</b> 0.7	▲ 30.4	<b>▲</b> 10.0	<b>▲</b> 23.8
(持 家)	戸	261	291	303	334
(1寸 多)	前年同月比、%	<b>▲</b> 23.5	<b>▲</b> 26.7	<b>▲</b> 16.3	<b>▲</b> 13.2
(貸 家)	戸	354	112	116	135
(貝 水)	前年同月比、%	27.8	<b>▲</b> 46.9	▲ 58.3	<b>▲</b> 21.1
(分譲住宅)	戸	53	64	144	63
(万禄任七)	前年同月比、%	<b>▲</b> 1.9	0.0	67.4	<b>▲</b> 56.3

### (4) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は 1.14 倍で、前月を 0.02 ポイント下回った。
- ・就業地別有効求人倍率は1.34倍で、前月を0.01ポイント下回った。
- ・完全失業率(全国値)は2.6%で、前月を0.3ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は95.2で、前年同月比4.3%増となり、12か月連続で前年同月比増となった。
- ・常用雇用指数は105.4で、前年同月比0.4%増となり、4か月ぶりに前年同月比増となった。
- ・名目賃金指数は91.9で、前年同月比2.5%増となり、16か月連続で前年同月比増となった。

			R7年5月	6月	7月	8月
有効求人倍率	(三重県)	倍	1.16	1.13	1.16	1.14
有别不入旧平	(全国)	倍	1.24	1.22	1.22	1.20
就業地別有効求人倍率	<b>卒</b>	倍	1.37	1.33	1.35	1.34
所定外労働時間指数	(R2=100)	指数	96.2	103.8	104.8	95.2
777万割时间拍数	(112-100)	前年同月比、%	7.6	5.8	1.8	4.3
常用雇用指数(R2=10	10)	指数	104.4	104.4	105.4	105.4
市用准用拍数 (NZ-10	10)	前年同月比、%	▲ 0.3	<b>▲</b> 0.5	0.0	0.4
名目賃金指数(R2=10	10)	指数	91.3	155.4	133.9	91.9
10日貝亚伯奴 (NZ-N	10)	前年同月比、%	1.6	0.8	5.8	2.5
完全失業率	(全国)	%	2.5	2.5	2.3	2.6
九主大未华	(三重県モデル推計値)	%	1.8	1.8	• • •	

※完全失業率(三重県:モデル推計値、%)の月別の数値は、1~3月平均、4~6月平均、7~9月平均及び10~12月平均を用いている。

### (5) 企業倒産

・企業倒産は7件発生した。負債総額は19億8,800万円で、前年同月比は1.8%減となった。

		R7年5月	6月	7月	8月
企業倒産件数	件	3	9	24	7
止未闰连什奴	前年同月比、%	<b>▲</b> 75.0	0.0	100.0	<b>▲</b> 61.1
<b>台</b>	百万円	186	440	2,673	1,988
負債総額	前年同月比、%	<b>▲</b> 94.8	▲ 0.9	92.4	<b>▲</b> 1.8

### (6) 消費者物価指数

・消費者物価指数(津市、R2=100)は111.1で、前月比は0.3%増となり、前年同月比は2.5%増となった。

			R7年5月	6月	7月	8月
		指数	110.7	110.3	110.8	111.1
	(津市)	前月比、%	0.3	▲ 0.3	0.4	0.3
  消費者物価指数		前年同月比、%	3.0	2.6	2.8	2.5
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	(全国)	指数	111.8	111.7	111.9	112.1
		前月比、%	0.3	<b>▲</b> 0.1	0.2	0.2
		前年同月比、%	3.5	3.3	3.1	2.7

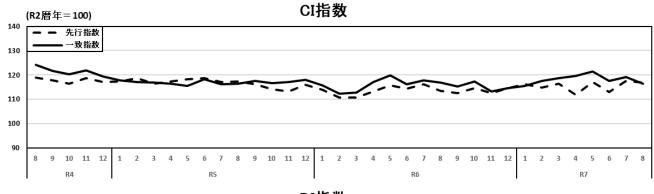
### 3. 景気動向指数

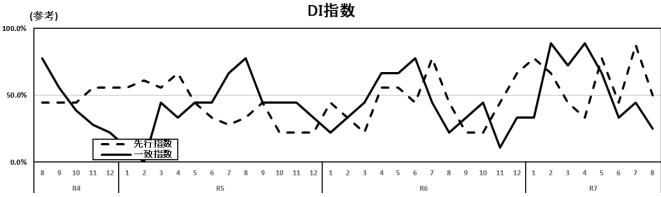
- ・CI 一致指数 (景気の現状を示す指標) は 116.5 となり、前月と比較して 2.7 ポイント低下し、 2 か月ぶりに低下した $^2$ 。
- ・CI 一致指数からみる県内経済の基調は、足踏みを示している<sup>3</sup>。

		R7年5月	6月	7月	8月
CI一致指数	指数	121.4	117.5	119.2	116.5
01	前月差、ポイント	1.9	<b>▲</b> 3.9	1.7	<b>▲</b> 2.7
3か月後方移動平均	指数	119.8	119.5	119.4	117.7
3/3.7.6.2.7.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2	前月差、ポイント	1.30	▲ 0.36	▲ 0.10	<b>▲</b> 1.64
7か月後方移動平均	指数	117.2	117.8	118.5	118.6
75万极万移勤干均	前月差、ポイント	0.57	0.60	0.66	0.13
(参考)DI一致指数(%)	指数	66.7	33.3	44.4	25.0
(多名)//	前月差、ポイント	<b>▲</b> 22.2	▲ 33.4	11.1	<b>▲</b> 19.4

・CI 先行指数 (判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標) は116.8となり、前月と比較して0.8ポイント低下し、2か月ぶりに低下した。

		R7年5月	6月	7月	8月
CI先行指数	指数	117.0	113.0	117.6	116.8
01元1] 拍数	前月差、ポイント	5.1	<b>▲</b> 4.0	4.6	▲ 0.8
3か月後方移動平均	指数	115.1	114.0	115.9	115.8
30.月後月移動干均	前月差、ポイント	0.74	<b>▲</b> 1.10	1.90	▲ 0.07
7か月後方移動平均	指数	114.7	114.8	115.2	115.3
//////////////////////////////////////	前月差、ポイント	0.35	0.06	0.44	0.10
(参考)DI先行指数 (%)	指数	77.8	44.4	87.5	50.0
(多方ル1元1] 旧数 (%)	前月差、ポイント	44.5	▲ 33.4	43.1	<b>▲</b> 37.5





<sup>&</sup>lt;sup>2</sup>景気動向指数は、採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去にさかのぼって改定する。このため過去に公表した指数は最新のものとは異なることがある。

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup>景気動向指数は、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

### 三重県景気動向指数 (CI) (速報) 令和7年8月分の概要

### 1. 景気動向指数 (CI) の動向

令和7年8月のCI(令和2年=100)の速報値は、先行指数116.8、一致指数116.5、遅行指数117.2となった。

- ・先行指数は、前月と比較して 0.8 ポイント低下した。3 か月後方移動平均⁴は 0.07 ポイント低下し、2 か月ぶりに低下した。7 か月後方移動平均は 0.10 ポイント上昇し、4 か月連続で上昇した。
- ・一致指数は、前月と比較して 2.7 ポイント低下した。3 か月後方移動平均は 1.64 ポイント低下し、3 か月連続で低下した。7 か月後方移動平均は 0.13 ポイント上昇し、6 か月連続で上昇した。
- ・遅行指数は、前月と比較して 1.5 ポイント低下した。3 か月後方移動平均は 0.03 ポイント上昇し、17 か月連続で上昇した。7 か月後方移動平均は 1.75 ポイント上昇し、16 か月連続で上昇した。

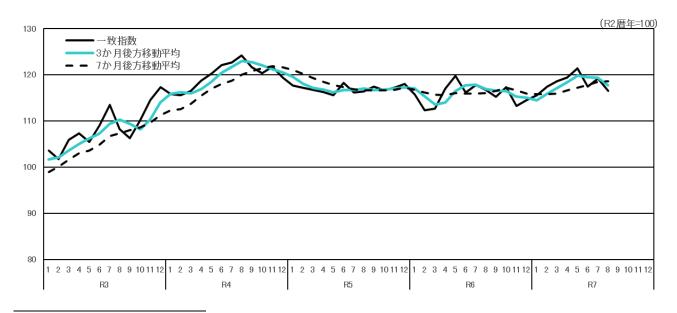
### 2. 一致指数の基調判断5

景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。

### 3. 一致指数の個別系列ごとの寄与度7

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3:輸入通関実績(四日市港)	0.42	C4:鉱工業指数(投資財、生産)	▲ 1.10
C9:延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	0.16	C6:所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	▲ 0.56
		C1:鉱工業指数(生産)	▲ 0.50
		C5:有効求人倍率	▲ 0.36
		C8:人件費比率	▲ 0.36
		C7:百貨店・スーパー販売額(既存店)	▲ 0.28
		C2:電力需要実績(特別高圧)	▲ 0.13

### 4. 一致指数の推移



<sup>4</sup> 「3 か月後方移動平均」とは今月値を含む過去3 か月分の平均値のことで<u>足下の基調変化を表し</u>、「7 か月後方移動平均」とは今月値を含む過去7 か月分の平均値のことで<u>定着しつつある基調を表す</u>。

<sup>5 「</sup>CI を用いた基調判断」は、内閣府の判断基準に準じて行っている。詳細は「利用の手引き」を参照(p24)。

<sup>6</sup> 景気動向指数は、各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、 単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

<sup>&</sup>lt;sup>7</sup> CIの「寄与度」とは、CIの増減がどの採用系列の動きにより引き起こされているかの度合いを表す。

<sup>8</sup> 三重県景気動向指数 (CI) は、令和6年1月公表分から基準年を令和2年に変更している。

# 4. 主要経済指標

三重県

	総生産		景気動向	]	生産				個人消費		
項目	県内総生産	経済成長率	景気動	向指数	鉱工業	生産指数	鉱工業生産者	製品在庫指数	百貨店・ス-	ーパー販売	
	名目(実質)※年度値	名目(実質)	[CI](F	R2=100)	(季節調整	整済指数)	(季節調整	整済指数)	(全店) (周	既存店調整値)	
年·月	(兆円)	前年度比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(百万円)	対前年比	
R1年	8.18 (8.34)	<b>▲</b> 5.8( <b>▲</b> 5.5)	_	_	108.7	<b>▲</b> 3.5	100.2	1.9	259,401	▲ 2.2	
R2年	8.33 (8.42)	1.8(1.0)	_	_	100.0	▲ 8.0	100.0	▲ 0.2	303,980	2.4	
R3年	8.50 (8.79)	2.0(4.3)	_	_	104.7	4.7	87.9	▲ 12.1	306,526	▲0.7	
R4年	8.49 (8.93)	▲0.1(1.6)	_	_	105.5	0.8	92.6	5.3	308,629	1.0	
R5年		••	_	_	100.3	<b>▲</b> 4.9	93.9	1.4	311,883	0.3	
R6年	••	••	_	_	100.5	0.2	85.6	▲ 8.8	314,183	1.1	
R5年9月	_	1	116.1	117.5	98.9	▲ 1.2	91.5	<b>▲</b> 5.0	24,778	▲ 1.1	
10月	_	_	114.2	116.6	101.3	2.4	89.4	▲ 2.3	25,979	0.6	
11月	_	_	113.2	117.2	100.8	▲ 0.5	89.8	0.4	25,832	0.4	
12月	_	_	115.9	118.0	104.0	3.2	90.9	1.2	30,556	▲ 1.2	
R6年1月	_	1	113.9	115.7	99.2	<b>▲</b> 4.6	86.2	▲ 5.2	27,002	▲ 0.1	
2月	_	_	110.6	112.3	89.6	<b>▲</b> 9.7	83.3	▲ 3.4	24,472	2.5	
3月	_	_	110.6	112.7	89.5	▲ 0.1	83.1	▲ 0.2	25,629	4.0	
4月	_	_	113.2	117.0	101.5	13.4	83.5	0.5	24,722	▲ 0.7	
5月	_	_	115.8	r 119.8	116.7	15.0	83.7	0.2	25,292	<b>▲</b> 1.9	
6月	_	_	114.3	116.2	98.1	<b>▲</b> 15.9	85.8	2.5	25,599	2.9	
7月	_	_	116.1	r 117.8	105.4	7.4	84.0	▲ 2.1	26,204	<b>▲</b> 1.4	
8月	_	_	113.4	116.8	103.3	<b>▲</b> 2.0	87.5	4.2	27,935	4.0	
9月	_	_	r 112.5	r 115.2	103.1	▲ 0.2	91.9	5.0	24,727	0.6	
10月	_	_	114.5	117.4	105.3	2.1	85.3	<b>▲</b> 7.2	25,350	<b>▲</b> 1.5	
11月	_	_	r 112.6	r 113.3	97.3	<b>▲</b> 7.6	86.6	1.5	26,301	2.9	
12月	_	_	114.5	114.6	100.6	3.4	86.8	0.2	30,950	2.1	
R7年1月	_	-	116.1	115.6	98.2	▲ 2.4	83.4	▲ 3.9	27,313	2.2	
2月	_	_	r 114.8	117.5	98.9	0.7	84.0	0.7	24,445	▲ 0.1	
3月	_	_	116.3	118.6	100.6	1.7	83.4	▲ 0.7	26,250	2.7	
4月	_	_	r 111.9	119.5	101.3	0.7	88.8	6.5	25,423	3.2	
5月	_	_	117.0	121.4	117.3	15.8	99.1	11.6	26,345	2.9	
6月	_	_	113.0	117.5	103.3	▲ 11.9	95.9	▲ 3.2	26,437	2.2	
7月	_	_	117.6	r 119.2	99.7	▲ 3.5	94.1	<b>▲</b> 1.9	26,996	1.9	
8月	_	_	116.8	116.5	97.1	<b>▲</b> 2.6	92.3	<b>▲</b> 1.9	28,356	0.4	

## 全 国

全 国										
	総生産		景気動向	]	生産				個人消費	
項目	国内総生産(支出側)	経済成長率	景気動「	句指数	鉱工業生産指数		鉱工業生産者	製品在庫指数	百貨店・ス-	ーパー販売
	名目(実質)※年度値	名目(実質)	[CI](R2=100)		(季節調整済指数)		(季節調整済指数)		(全店) (民	既存店調整値)
年・月	(兆円)	前年度比·前期比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(億円)	対前年比
R1年	557(550)	0.0(\$\delta\$0.8)	_	_	111.6	<b>▲</b> 2.7	101.0	0.5	193,962	<b>▲</b> 1.3
R2年	539(529)	<b>▲</b> 3.2( <b>▲</b> 3.9)	_	_	100.0	▲ 10.4	92.6	▲ 8.3	195,050	<b>▲</b> 6.6
R3年	555 (545)	2.9(3.0)	_	_	105.4	5.4	98.5	6.4	199,071	0.6
R4年	567(552)	2.3(1.3)	_	_	105.3	<b>▲</b> 0.1	101.2	2.7	206,603	3.2
R5年	r 594(552)	r 4.7(0.5)	_	_	103.9	<b>▲</b> 1.3	100.7	<b>▲</b> 0.5	216,049	4.2
R6年	r 616(559)	r 3.7(0.7)	_	_	101.5	<b>▲</b> 2.3	98.7	<b>▲</b> 2.0	223,812	3.4
R5年9月	593(554)	▲0.1(▲0.8)	110.5	115.9	103.2	0.1	103.6	▲ 0.9	17,084	4.5
10月			109.6	115.8	104.4	1.2	103.6	0.0	17,999	3.6
11月	> 595 (553)	r 0.3(▲0.1)	109.6	114.9	103.8	▲ 0.6	103.6	0.0	18,363	4.2
12月	J	J	110.6	116.0	105.0	1.2	102.7	▲ 0.9	22,846	2.5
R6年1月			110.2	113.0	97.7	<b>▲</b> 7.0	102.0	▲ 0.7	18,260	3.3
2月	<b>595 (552)</b>	r 0.0(▲0.2)	111.7	112.8	98.0	0.3	102.3	0.3	16,991	7.0
3月	Ų.	Ķ	111.7	113.8	101.4	3.5	102.9	0.6	18,832	6.2
4月			110.9	114.6	100.8	▲ 0.6	102.4	<b>▲</b> 0.5	17,554	2.3
5月	r 607(555)	r 2.0(0.5)	110.9	115.7	101.9	1.1	102.7	0.3	18,172	3.8
6月	Ų.	Į	109.5	114.7	100.7	<b>▲</b> 1.2	102.4	▲ 0.3	18,636	6.4
7月			109.2	115.8	102.5	1.8	102.5	0.1	18,958	0.9
8月	r 612(558)	r 0.9(0.6)	r 107.3	114.1	100.5	<b>▲</b> 2.0	102.1	▲ 0.4	18,664	4.3
9月	K	Į	108.4	114.4	101.2	0.7	102.3	0.2	17,394	1.6
10月			r 108.6	115.9	103.0	1.8	102.2	▲ 0.1	17,895	▲ 0.4
11月	<b>620</b> (561)	r 1.2(0.5)	r 107.7	115.3	101.3	<b>▲</b> 1.7	101.4	▲ 0.8	18,976	3.5
12月			r 107.8	116.4	101.0	▲ 0.3	101.1	▲ 0.3	23,480	3.0
R7年1月			108.1	116.4	99.9	▲ 1.1	102.6	1.5	19,159	3.6
2月	r 625(561)	r 0.9(0.1)	107.7	117.1	102.2	2.3	100.9	<b>▲</b> 1.7	17,306	0.7
3月	<u>[</u> ] .	ļ	107.4	115.9	102.4	0.2	102.1	1.2	19,350	1.7
4月			104.4	115.8	101.3	▲ 1.1	101.3	▲ 0.8	18,025	1.5
5月	r 635(564)	r 1.6(0.5)	104.5	115.6	101.2	▲ 0.1	99.5	▲ 1.8	18,495	
6月	Y	Ų	r 105.0	115.9	103.3	2.1	99.2	▲ 0.3	18,821	▲ 0.1
7月			, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	r 114.1	102.1	▲ 1.2	100.1	0.9	19,259	0.4
8月			107.4	113.4	100.6	<b>▲</b> 1.5	99.1	<b>▲</b> 1.0	19,277	1.8

# 三重県

	個人消費	(続き)					住宅建設		建設投資		公共工事	
項目	自動車	(新車)	軽自動車	車(新車)	消費	支出	新設(	注宅	建築着	工面積	公共工事	受注
	登録台数	攻(除軽)	販売	台数	(津市・勤	)労世帯)	着工	■数	鉱業•建設業	(十製造業	※1件5百万円	以上の工事
年•月	(台)	対前年比	(台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(m³)	対前年比	(百万円)	対前年比
R1年	58,613	<b>▲</b> 2.6	41,008	▲ 0.4	350,081	13.9	10,162	<b>▲</b> 4.3	254,406	▲ 22.6	(215,478)	(2.7)
R2年	50,995	<b>1</b> 3.0	37,392	▲ 8.8	306,464	<b>▲</b> 12.5	9,558	<b>▲</b> 5.9	216,290	▲ 15.0	249,034(188,826)	<b>—</b> (▲12.4)
R3年	51,980	1.9	36,797	<b>▲</b> 1.6	322,726	5.3	10,203	6.7	223,047	3.1	257,211	3.3
R4年	48,182	<b>▲</b> 7.3	37,926	3.1	308,219	<b>▲</b> 4.5	9,912	<b>▲</b> 2.9	240,559	7.9	343,444	33.5
R5年	54,820	13.8	39,708	4.7	372,845	21.0	9,224	<b>▲</b> 6.9	186,561	▲ 22.4	245,934	▲ 28.4
R6年	51,965	▲ 5.2	34,947	<b>▲</b> 12.0	303,304	<b>▲</b> 18.7	7,751	<b>▲</b> 16.0	141,274	<b>▲</b> 24.3	307,318	25.0
R5年9月	4,996	15.9	3,578	1.6	315,999	13.1	908	6.0	11,788	▲ 0.3	40,365	▲21.6
10月	4,514	12.8	3,486	5.3	429,752	46.8	733	<b>▲</b> 11.6	22,993	24.5	31,382	165.1
11月	4,563	7.4	3,470	0.3	357,713	30.4	638	<b>▲</b> 14.7	15,304	▲ 38.6	9,390	▲31.8
12月	4,377	11.0	3,180	1.1	364,779	5.7	720	23.9	8,226	13.0	27,401	196.1
R6年1月	4,038	<b>4</b> .4	2,912	▲ 20.4	279,701	▲ 33.7	757	1.3	4,222	▲ 86.5	9,997	28.5
2月	4,186	<b>▲</b> 15.9	2,753	▲ 27.8	327,768	18.6	501	▲ 29.2	3,962	<b>▲</b> 77.3	29,037	▲ 8.1
3月	5,404	▲ 22.4	3,078	▲ 30.1	383,931	▲ 37.6	635	▲ 20.9	29,139	330.2	41,210	19.6
4月	3,790	▲ 0.6	2,392	▲ 20.3	266,437	▲ 37.6	610	<b>▲</b> 15.9	7,038	▲ 63.8	2,340	▲ 51.3
5月	3,638	1.8	2,363	<b>▲</b> 14.2	290,563	12.9	674	▲ 12.2	16,133	23.5	21,361	144.6
6月	4,462	0.5	2,890	0.2	264,947	▲ 29.2	675	<b>▲</b> 19.5	8,066	▲ 69.4	19,500	54.2
7月	4,856	10.2	3,251	19.0	309,537	6.4	732	<b>▲</b> 2.7	16,137	101.5	45,166	191.2
8月	3,687	<b>▲</b> 7.2	2,676	<b>▲</b> 2.5	326,660	<b>▲</b> 4.8	701	▲ 20.6	7,102	20.1	29,026	32.8
9月	4,834	▲ 3.2	3,720	4.0	254,631	▲ 19.4	663	▲ 27.0	17,463	48.1	44,093	9.2
10月	4,714	4.4	3,138	▲ 10.0	319,472	▲ 25.7	645	▲ 12.0	12,678	<b>▲</b> 44.9	27,540	▲ 12.2
11月	4,590	0.6	3,044	▲ 12.3	311,963	<b>▲</b> 12.8	634	▲ 0.6	16,175	5.7	18,202	93.8
12月	3,766	<b>▲</b> 14.0	2,730	▲ 14.2	304,039	<b>▲</b> 16.7	524	▲ 27.2	3,159	<b>▲</b> 61.6	19,846	<b>▲</b> 27.6
R7年1月	4,540	12.4	3,178	9.1	325,085	16.2	718	▲ 5.2	21,238	403.0	9,333	<b>▲</b> 6.6
2月	5,059	20.9	3,673	33.4	345,750	5.5	575	14.8	15,124	281.7	21,994	<b>▲</b> 24.3
3月	5,698	5.4	3,669	19.2	447,614	16.6	889	40.0	3,273	▲ 88.8	44,233	7.3
4月	3,732	<b>▲</b> 1.5	2,816	17.7	336,746	26.4	455	▲ 25.4	14,386	104.4	11,636	397.3
5月	3,609	▲ 0.8	2,594	9.8	322,745	11.1	669	▲ 0.7	24,491	51.8	13,227	▲ 38.1
6月	4,501	0.9	2,992	3.5	357,241	34.8	470	▲ 30.4	25,499	216.1	33,298	70.8
7月	4,616	<b>▲</b> 4.9	3,167	<b>▲</b> 2.6	296,490	<b>▲</b> 4.2	659	▲ 10.0	11,774	▲ 27.0	33,654	<b>▲</b> 25.5
8月	3,434	<b>▲</b> 6.9	2,582	▲ 3.5	303,154	▲ 7.2	534	▲ 23.8	12,459	75.4	33,012	13.7

全 国													
	個人消費	(続き)					住宅建設		建設投資		公共工事		
項目	自動車	(新車)	軽自動車	草(新車)	消費	支出	新設值	主宅	建築着二	エ面積	公共工事	受注	
	登録台数	效(除軽)	販売	台数	(全国∙勤	)労世帯)	着工	■数	鉱業•建設業	+製造業	※1件5百万円	以上の工事	
年·月	(千台)	対前年比	(千台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(千㎡)	対前年比	(十億円)	対前年比	
R1年	3,285	<b>▲</b> 1.9	1,910	<b>▲</b> 0.7	323,853	2.7	905,123	<b>4</b> .0	11,027	<b>▲</b> 11.0	(15,265)	(10.9)	
R2年	2,881	<b>▲</b> 12.3	1,718	<b>1</b> 0.0	305,811	<b>▲</b> 5.6	815,340	<b>▲</b> 9.9	7,892	▲ 28.4	21,114(16,428)	— (7.6)	
R3年	2,796	<b>▲</b> 2.9	1,653	<b>▲</b> 3.8	309,469	1.2	856,484	5.0	9,107	15.4	20,775	<b>▲</b> 1.6	
R4年	2,563	▲ 8.3	1,638	▲ 0.9	320,627	3.6	859,529	0.4	10,929	20.0	20,487	<b>▲</b> 1.4	
R5年	3,034	18.4	1,745	6.5	318,755	▲ 0.6	819,623	<b>▲</b> 4.6	9,280	<b>▲</b> 15.1	21,654	5.7	
R6年	2,864	<b>▲</b> 5.6	1,558	▲ 10.7	325,137	2.0	792,098	▲ 3.4	9,237	▲ 0.5	22,145	4.6	
R5年9月	272	12.5	165	7.9	311,728	▲ 0.7	68,941	<b>▲</b> 6.8	1,113	27.2	2,248	<b>▲</b> 7.4	
10月	243	14.9	155	4.7	330,590	0.6	71,769	<b>▲</b> 6.3	673	<b>▲</b> 24.6	1,459	▲16.2	
11月	255	15.1	156	0.3	301,718	<b>▲</b> 2.1	66,238	<b>▲</b> 8.5	831	16.1	1,416	8.3	
12月	232	11.1	131	<b>▲</b> 3.5	348,859	<b>▲</b> 1.4	64,586	<b>4</b> .0	758	<b>▲</b> 15.8	1,772	14.4	
R6年1月	217	<b>▲</b> 5.5	118	▲ 22.8	313,165	<b>▲</b> 5.4	58,849	<b>▲</b> 7.5	1,012	39.8	1,107	▲0.9	
2月	227	<b>▲</b> 16.0	118	<b>▲</b> 24.8	307,765	3.0	59,169	▲ 8.2	717	<b>▲</b> 11.6	1,650	▲ 21.0	
3月	303	<b>▲</b> 19.9	148	<b>▲</b> 23.6	353,810	4.1	64,308	<b>▲</b> 12.7	813	13.9	3,939	14.4	
4月	208	<b>▲</b> 5.7	103	▲ 20.7	345,020	3.2	76,582	13.9	1,045	1.5	1,495	26.5	
5月	202	<b>▲</b> 2.4	111	<b>▲</b> 7.7	318,560	2.2	65,923	<b>▲</b> 5.2	613	7.0	1,225	<b>▲</b> 6.7	
6月	242	<b>▲</b> 7.0	132	<b>▲</b> 0.7	300,228	0.6	66,287	<b>▲</b> 6.7	731	▲ 8.1	2,194	7.1	
7月	263	3.9	142	12.9	312,568	2.0	68,201	▲ 0.2	652	<b>▲</b> 7.6	2,180	17.6	
8月	209	<b>▲</b> 2.4	120	<b>▲</b> 5.3	318,764	2.3	66,823	<b>▲</b> 5.1	788	42.8	1,706	4.6	
9月	274	0.8	164	▲ 0.6	308,417	▲ 1.1	68,554	▲ 0.6	828	▲ 25.6	2,253	5.7	
10月	259	6.6	143	<b>▲</b> 7.3	327,613	▲ 0.9	69,670	<b>▲</b> 2.9	779	15.8	1,744	19.5	
11月	250	<b>▲</b> 2.0	140	<b>▲</b> 10.5	316,535	4.9	65,052	<b>▲</b> 1.8	656	▲ 21.1	1,295	▲ 0.4	
12月	211	<b>▲</b> 9.3	119	▲ 8.8	379,200	8.7	62,957	<b>▲</b> 2.5	608	▲ 19.8	1,629	2.0	
R7年1月	239	10.1	137	16.4	331,341	5.8	56,134	<b>▲</b> 4.6	547	<b>4</b> 5.9	1,060	13.8	
2月	263	15.9	147	24.2	313,977	2.0	60,583	2.4	538	▲ 25.0	1,558	<b>▲</b> 5.6	
3月	330	8.8	170	14.6	382,959	8.2	89,802	39.6	621	▲ 23.6	3,924	2.1	
4月	217	4.6	126	22.4	363,182	5.3	56,188	▲ 26.6	739	▲ 29.3	1,496	0.0	
5月	204	0.9	121	8.8	351,466	10.3	43,237	▲ 34.4	807	31.6	1,251	2.1	
6月	248	2.5	146	10.3	323,202	7.7	55,956	<b>▲</b> 15.6	749	2.5	2,230	1.7	
7月	252	<b>▲</b> 4.2	138	<b>▲</b> 2.6	338,900	8.4	61,409	<b>▲</b> 9.7	577	▲ 11.5	2,011	▲ 7.7	
8月	187	▲ 10.6	115	<b>▲</b> 4.3	347,325	9.0	60,275	<b>▲</b> 9.8	729	<b>▲</b> 7.5	1,602	<b>▲</b> 6.1	

# 三重県

	雇用·労働	<u></u> 動				企業倒産					
項目	所定外党	5働時間	常用雇	用指数	名目賃	金指数	有効求人倍率	完全失業率	企業倒産	(負債総額1千	万円以上)
	指数(5)	人以上)	(5人)	以上)	現金給与総額	額(5人以上)	(季節調整値)	(モデル推計値)	件数	負債	総額
年·月	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	(件)	(百万円)	対前年比
R1年	115.9	<b>▲</b> 1.7	99.4	▲ 0.1	101.0	0.6	1.66	1.4	68	12,137	▲ 10.6
R2年	100.0	<b>▲</b> 13.7	100.0	0.6	100.0	<b>▲</b> 1.0	1.16	1.9	66	14,125	16.4
R3年	108.6	8.6	100.5	0.5	101.9	1.9	1.20	r 2.1	72	10,192	▲ 27.8
R4年	109.1	0.5	100.4	▲0.0	101.2	<b>▲</b> 0.7	1.39	r 1.9	65	13,716	34.6
R5年	96.3	<b>▲</b> 11.8	102.9	2.5	101.8	0.6	1.31	r 1.8	130	12,435	<b>▲</b> 9.3
R6年	98.4	2.2	104.7	1.7	106.4	4.5	1.17	r 1.8	135	19,309	55.3
R5年9月	94.2	<b>▲</b> 7.6	103.8	3.4	85.2	1.7	r 1.28	<u></u> 1.8	11	1,282	▲ 0.2
10月	95.2	<b>▲</b> 12.4	103.7	2.7	87.2	2.6	1.27		13	1,127	▲ 65.1
11月	96.2	<b>▲</b> 9.8	103.5	2.6	92.7	2.9	1.26	r > 1.7	12	2,353	204.0
12月	93.3	<b>▲</b> 12.6	104.0	1.8	173.0	0.3	1.25		13	643	▲ 54.6
R6年1月	92.3	<b>▲</b> 15.8	104.1	2.6	86.8	<b>▲</b> 1.0	1.25		7	392	<b>▲</b> 67.6
2月	93.3	<b>▲</b> 5.8	104.0	2.6	87.5	0.6	1.23	<b>≻</b> 1.8	12	873	<b>▲</b> 16.5
3月	99.0	<b>▲</b> 5.5	103.7	2.5	89.3	<b>▲</b> 1.3	1.22		11	1,251	1.3
4月	100.0	<b>▲</b> 1.0	104.7	1.7	88.7	0.0	1.20		10	4,416	430.8
5月	89.4	▲ 3.1	104.7	1.6	89.9	3.3	1.19	<b>≻</b> 1.9	12	3,592	266.5
6月	98.1	3.0	104.9	1.7	154.1	7.5	1.16	J	9	444	▲ 32.9
7月	102.9	6.0	105.4	1.6	126.5	3.7	1.16		12	1,389	51.6
8月	91.3	0.0	105.0	1.5	89.7	2.0	1.16	<b>├</b> 1.9	18	2,024	1249.3
9月	101.0	5.0	104.5	0.7	88.4	2.3	1.14	J	8	951	▲ 25.8
10月	107.7	10.9	104.8	1.1	89.7	1.4	1.15		11	1,170	3.8
11月	104.8	6.8	105.1	1.5	95.4	2.1	1.13	<b>├</b> 1.7	10	1,304	<b>▲</b> 44.6
12月	101.0	6.1	105.1	1.1	190.6	8.2	1.13		15	1,503	133.7
R7年1月	95.2	3.1	104.8	0.7	88.2	1.6	1.14		11	535	36.5
2月	101.0	8.3	104.8	0.8	89.8	2.6	1.17	<b>├</b> 1.9	11	8,158	834.5
3月	104.8	5.9	104.4	0.7	94.8	6.2	1.19	J	11	284	<b>▲</b> 77.3
4月	104.8	4.8	104.8	0.1	89.3	0.7	1.17		7	384	▲ 91.3
5月	96.2	7.6	104.4	▲ 0.3	91.3	1.6	1.16	<b>├</b> 1.8	3	186	<b>▲</b> 94.8
6月	103.8	5.8	104.4	▲ 0.5	155.4	0.8	1.13		9	440	▲ 0.9
7月	104.8	1.8	105.4	0.0	133.9	5.8	1.16	• ••	24	2,673	92.4
8月	95.2	4.3	105.4	0.4	91.9	2.5	1.14	• •	7	1,988	▲ 1.8

# 全 国

<u>全</u>	玉											
		雇用·労働	助							企業倒産		
	項目	所定外第	<b>労働時間</b>	常用雇	用指数	名目賃	金指数	有効求人倍率	完全失業率	企業倒産	(負債総額1千)	万円以上)
		指数(5,	人以上)	(5人	以上)	現金給与総	額(5人以上)	(季節調整値)	(季節調整値)	件数	負債額	総額
年∙月		R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	(件)	(百万円)	対前年比
F	81年	115.1	<b>▲</b> 1.9	99.8	1.2	101.2	▲ 0.4	1.60	2.4	8,383	1,423,238	<b>▲</b> 4.2
F	₹2年	100.0	<b>▲</b> 13.2	100.0	0.2	100.0	<b>▲</b> 1.2	1.18	2.8	7,773	1,220,046	<b>▲</b> 14.3
F	₹3年	105.2	5.1	100.5	0.5	100.3	0.3	1.13	2.8	6,030	1,150,703	<b>▲</b> 5.7
F	84年	110.0	4.6	101.3	0.8	102.3	2.0	1.28	2.6	6,428	2,331,443	102.6
F	₹5年	109.0	▲ 0.9	103.1	1.9	103.5	1.2	1.31	2.6	8,690	2,402,645	3.1
F	76年	r 109.3	r ▲ 2.7	r 104.3	r 1.2	r 109.2	r 2.8	1.25	2.5	10,006	2,343,538	<b>▲</b> 2.5
R5年	9月	107.6	<b>▲</b> 3.0	103.7	1.9	87.2	0.6	1.30	2.6	720	691,942	377.6
1	10月	112.0	<b>▲</b> 1.8	103.9	1.9	87.7	1.5	1.29	2.6	793	308,010	254.1
1	11月	112.0	<b>▲</b> 1.8	104.2	2.1	91.1	0.7	1.27	2.6	807	94,871	<b>▲</b> 17.9
1	12月	109.8	▲ 3.8	104.3	2.0	179.8	0.8	1.27	2.5	810	103,228	30.4
R6年	1月	104.3	<b>4</b> .0	103.2	1.2	90.3	1.5	1.27	2.5	701	79,123	40.0
	2月	109.8	<b>▲</b> 2.0	103.1	1.3	88.3	1.4	1.26	2.6	712	139,596	44.5
	3月	114.1	<b>▲</b> 2.8	102.7	1.4	94.9	1.0	1.27	2.6	906	142,252	<b>▲</b> 3.5
	4月	114.1	<b>▲</b> 2.8	103.9	1.2	92.9	1.6	1.26	2.6	783	113,423	<b>▲</b> 44.4
	5月	106.5	<b>▲</b> 2.0	104.3	1.3	93.4	2.0	1.25	2.6	1009	136,769	▲ 50.9
	6月	108.7	<b>▲</b> 2.9	104.6	1.1	156.7	4.5	1.24	2.5	820	109,879	▲ 27.2
	7月	109.8	<b>▲</b> 2.0	104.9	1.2	126.6	3.4	1.25	2.6	953	781,206	381.8
	8月	101.1	▲ 3.1	104.8	1.2	93.0	2.8	1.24	2.5	723	101,370	<b>▲</b> 6.5
	9月	107.6	<b>▲</b> 3.0	104.7	1.0	91.6	2.5	1.25	2.4	807	132,754	▲ 80.8
1	10月	113.0	<b>▲</b> 2.8	104.9	1.0	91.9	2.2	1.25	2.5	909	252,913	<b>▲</b> 17.9
1	11月	113.0	<b>▲</b> 1.9	105.1	0.9	96.9	3.9	1.25	2.5	841	160,223	68.9
1	12月	109.8	▲ 2.8	105.2	0.9	193.9	4.4	1.25	2.5	842	194,030	88.0
R7年	1月	103.3	<b>▲</b> 1.0	105.0	1.7	91.9	1.8	1.26	2.5	840	121,449	53.5
	2月	106.5	<b>▲</b> 3.0	104.8	1.6	90.7	2.7	1.24	2.4	764	171,277	22.7
	3月	110.9	<b>▲</b> 2.8	104.4	1.7	97.1	2.3	1.26	2.5	853	98,586	▲ 30.7
	4月	110.9	<b>▲</b> 2.8	105.7	1.7	94.8	2.0	1.26	2.5	828	102,802	<b>▲</b> 9.4
	5月	105.4	<b>▲</b> 1.0	106.1	1.7	94.7	1.4	1.24	2.5	857	90,389	▲ 33.9
	6月	105.4	▲ 3.0	106.2	1.5	161.5	3.1	1.22	2.5	848	105,703	▲ 3.8
	7月	106.5	▲ 3.0	106.4	1.4	r 130.9	r 3.4	1.22	2.3	961	167,035	<b>▲</b> 78.6
	8月	р 97.8	p ▲ 3.3	P 106.3	р 1.4	P 94.4	P 1.5	1.20	2.6	805	114,373	12.8

### 三重県

<u> </u>									
	物価		人口	生産(※県	具内ウェイト.	上位3業種)			
項目	消費者物	勿価指数	月初推計人口	鉱工訓	業生産指数(	年次は原指	数、月次は	季節調整済	指数)
	(津市・	·総合)	(年は10月1日)	電子部品・ラ	デバイス工業	輸送機	械工業	化学	工業
年•月	R2=100	対前月比	(人)	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比
R1年	100.1	0.2	1,779,770	94.7	▲ 12.5	100.3	4.3	113.5	▲ 0.4
R2年	100.0	▲ 0.1	1,770,254	100.0	5.6	100.0	▲ 0.3	100.0	<b>▲</b> 11.9
R3年	99.7	▲ 0.3	1,755,415	102.9	2.9	97.1	<b>▲</b> 2.9	113.3	13.3
R4年	102.2	2.5	1,742,703	108.8	5.7	99.5	2.5	100.9	<b>▲</b> 10.9
R5年	105.2	2.9	1,727,503	75.9	▲ 30.2	105.9	6.4	93.9	<b>▲</b> 6.9
R6年	107.8	2.5	1,711,370	108.2	42.6	106.0	0.1	91.8	▲ 2.2
R5年9月	105.8	0.3	1,728,253	70.3	3.2	123.2	6.9	65.2	▲ 30.0
10月	106.3	0.5	1,727,503	75.6	7.5	126.4	2.6	75.6	16.0
11月	106.0	▲ 0.3	1,726,685	73.3	<b>▲</b> 3.0	116.2	▲ 8.1	99.0	31.0
12月	105.9	▲ 0.1	1,725,590	83.5	13.9	127.7	9.9	99.4	0.4
R6年1月	106.4	0.4	1,724,376	84.2	0.8	111.2	<b>▲</b> 12.9	96.2	▲ 3.2
2月	106.1	▲ 0.3	1,722,859	81.5	<b>▲</b> 3.2	58.0	<b>▲</b> 47.8	92.4	<b>4</b> .0
3月	106.4	0.3	1,721,312	98.4	20.7	96.9	67.1	69.9	<b>▲</b> 24.4
4月	107.1	0.6	1,716,617	106.7	8.4	123.0	26.9	87.3	24.9
5月	107.5	0.4	1,716,773	120.0	12.5	170.6	38.7	98.4	12.7
6月	107.5	0.0	1,715,783	97.9	<b>▲</b> 18.4	110.9	▲ 35.0	93.0	<b>▲</b> 5.5
7月	107.8	0.2	1,714,589	123.8	26.5	118.3	6.7	93.4	0.4
8月	108.4	0.6	1,713,806	124.6	0.6	107.7	<b>▲</b> 9.0	94.2	0.9
9月	108.1	▲ 0.2	1,712,294	116.3	<b>▲</b> 6.7	105.9	<b>▲</b> 1.7	96.1	2.0
10月	108.8	0.6	1,711,370	116.6	0.3	114.1	7.7	89.0	<b>▲</b> 7.4
11月	109.4	0.5	1,710,678	103.8	<b>▲</b> 11.0	91.1	▲ 20.2	90.7	1.9
12月	110.0	0.5	1,709,629	122.0	17.5	98.9	8.6	90.2	▲ 0.6
R7年1月	110.1	0.1	1,708,147	94.4	▲ 22.6	98.3	▲ 0.6	85.1	<b>▲</b> 5.7
2月	109.9	▲ 0.2	1,706,109	105.6	11.9	106.2	8.0	85.1	0.0
3月	110.3	0.3	1,704,781	127.7	20.9	94.8	<b>▲</b> 10.7	126.9	49.1
4月	110.4	0.1	1,700,207	109.8	<b>▲</b> 14.0	101.1	6.6	109.4	▲ 13.8
5月	110.7	0.3	1,699,427	160.3	46.0	142.1	40.6	91.2	<b>▲</b> 16.6
6月	110.3	▲ 0.3	1,698,207	120.4	<b>▲</b> 24.9	111.2	▲ 21.7	84.1	<b>▲</b> 7.8
7月	110.8	0.4	1,697,353	88.2	<b>▲</b> 26.7	126.3	13.6	83.6	▲ 0.6
8月	111.1	0.3	1,696,683	96.3	9.2	106.4	▲ 15.8	89.8	7.4

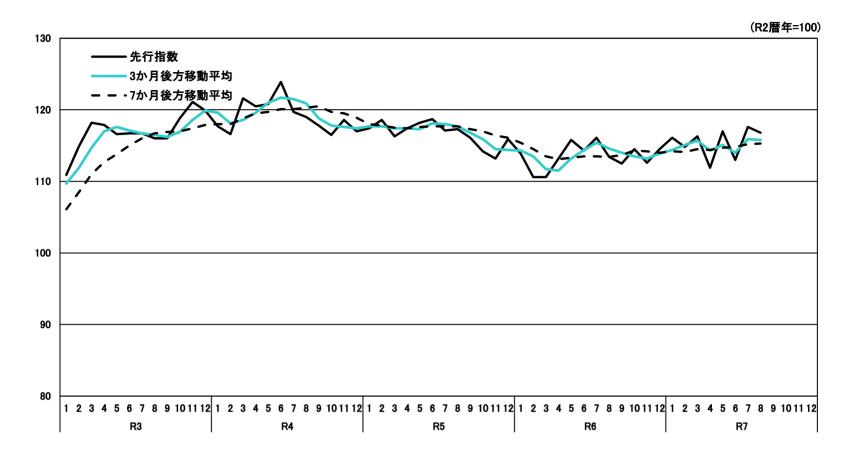
### 玉

全 国			
	物価		人口
項目	消費者物	<b>勿価指数</b>	月初推計人口
			(年は10月1日)
年·月	R2=100	対前月比	(万人)
R1年	100.0	0.5	12,656
R2年	100.0	0.0	12,615
R3年	99.8	▲ 0.2	12,550
R4年	102.3	2.5	12,495
R5年	105.6	3.2	12,435
R6年	108.5	2.7	12,379
R5年9月	106.2	0.3	12,435
10月	107.1	0.9	12,435
11月	106.9	▲ 0.2	12,434
12月	106.8	▲ 0.1	12,430
R6年1月	106.9	0.1	12,414
2月	106.9	0.0	12,411
3月	107.2	0.3	12,400
4月	107.7	0.4	12,400
5月	108.1	0.4	12,394
6月	108.2	0.1	12,398
7月	108.6	0.4	12,398
8月	109.1	0.5	12,389
9月	108.9	▲ 0.3	12,378
10月	109.5	0.6	12,380
11月	110.0	0.4	12,378
12月	110.7	0.6	12,374
R7年1月	111.2	0.5	12,355
2月	110.8	▲ 0.4	12,344
3月	111.1	0.3	r 12,342
4月	111.5	0.4	P 12,340
5月	111.8	0.3	P 12,334
6月	111.7	▲ 0.1	p 12,336
7月	111.9	0.2	p 12,330
8月	112.1	0.2	12,330

- (注1) 県の数値において、「P」は速報(暫定)(Preliminary)値、「r」 は改訂(revised)値を示す。 全国値における当該区分については、原則として各省庁の表記に合わせている。 全国値は速報値や二次速報値等を含むため、最新の値については所管省庁のホームページ
- あるいは資料等を参照。 (注2)「一」は、数値が公表されないものを示す。
- (注3) 「・・」は、本書作成時点で数値が公表されていないものを示す。
- (注4) 比較欄において、鉱工業生産指数、同製品在庫指数、消費者物価指数は前月比、 その他は前年同月比で表示している。また、前月比及び前年同月比については、
  - 四捨五入の関係から、一致しない場合がある。
- (注5) 年計欄において、県(国)内総生産、経済成長率は年度値、経済成長率四半期分は季節調整値の前期比、 その他は暦年値で表示している。
- (注6) 鉱工業生産指数及び同製品在庫指数は、年値を原指数で、月値を季節調節値でそれぞれ表示している。
- なお、同製品在庫指数の年値は原指数年末値を表示している。
- (注7) 大型小売店販売額欄の販売額は全店値、前年同月比欄は既存店調整値(店舗調整値)で表示している。
- (注8) 消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の値で表示している。
- (注9) 完全失業率の都道府県値については、総務省が労働力調査の結果を都道府県別モデルによって 推計した値を掲載している。労働力調査は、都道府県別に表章するよう標本設計を行っておらず、
- 標本規模も小さいことなどから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要する。
- (注10) 企業倒産件数は、三重県・全国ともに負債総額1千万円以上の倒産件数を表示している。 また、集計には個人企業を含む。
- (注11) 鉱工業生産指数の県内主要3業種を表末に特掲。
- (注12) 所定外労働時間指数、常用雇用指数、名目賃金指数の全国値については、平成30年11月分の公表から 平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値に変更している。
- (注13) 公共工事受注について、令和3年4月から推計方法が変更されたため、単純にそれ以前の数値と比較できない。 なお、()内は旧推計による数値であり、新推計と同じ方法で試算された数値が公表されている令和2年4月~令和 3年3月分はその試算値と旧推計とを併記している。
- (注14) 所定外労働時間指数(5人以上)、名目賃金指数現金給与総額(5人以上)について 令和6年1月分以降ベンチマーク実施の参考値から対前年比を算出のため、指数から算出した場合と一致しない。
- 資料出典一覧 ■
- 三重県政策企画部統計課の公表した各種統計資料の他は以下のとおり。
- 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部:「国民経済計算年報」「四半期別GDP速報」
  - 景 気 統 計 部:「景気動向指数」
- 経済産業省経済産業政策局調査統計部:「鉱工業指数」「商業動態統計月報」 国土交通省総合政策局 情報政策課建設経済統計調査室:「建築着工統計調査」「建設工事受注動態統計調査」 総務省統計局統計調査部消費統計課:「家計調査(家計収支編)」「消費者物価指数」
  - 労働力人口統計室:「労働力調査」
  - 国勢統計課:「人口推計」
- 厚生労働省 政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室:「毎月勤労統計調査」 職業安定局雇用政策課:「職業安定業務統計(一般職業紹介状況について)」
- 三重労働局職業安定部職業安定課:「職業安定業務統計(最近の雇用失業情勢について)」
- (社) 日本自動車販売協会連合会、同 三重県支部:「新車販売台数(登録車)」
- (社) 全国軽自動車協会連合会、同 三重事務所:「軽自動車販売台数」 (株) 東京商エリサーチ、同 津支店:「三重県の企業倒産動向」「全国企業倒産状況」

# 5. CI先行指数の動向

### (1) 先行指数の推移

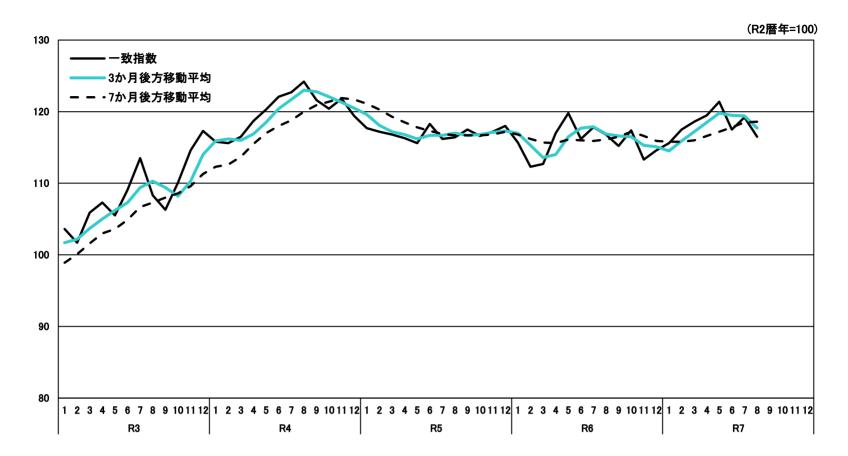


### (2) 先行指数採用系列の寄与度

			令和7	年					
			(2025	年)					
			3月	4	月	5月	6月	7月	8月
CI	先行指数			116. 3	111. 9	117. 0	113. 0	117. 6	116. 8
		前月差(ポイント)		1.5	<b>▲</b> 4.4	5. 1	<b>▲</b> 4.0	4. 6	▲ 0.8
L1	鉱工業指数	前月比伸び率(%)		13. 4	▲ 6.9	15. 9	▲ 10.9	<b>▲</b> 11.0	0. 5
	(生産財、生産)	寄与度		1. 67	<b>▲</b> 1.45	1. 99	<b>▲</b> 1.94	<b>▲</b> 1.51	0. 13
L2	新規求人数	前月比伸び率(%)		▲ 0.5	11.0	▲ 8.3	▲ 7.8	18. 3	<b>▲</b> 6. 1
		寄与度	4	0.06	0. 76	▲ 0.99	▲ 0.93	2. 15	▲ 0.83
L3	自動車(新車)登録台数	前月比伸び率(%)	4	19.6	12. 4	2. 2	3. 2	▲ 3.1	▲ 9.4
		寄与度	4	1.61	0. 78	0. 21	0. 31	<b>▲</b> 0.35	<b>▲</b> 1.09
L4	新設住宅着工戸数	前月比伸び率(%)		40. 1	▲ 51.2	53. 2	<b>▲</b> 40.6	48. 3	▲ 21.9
		寄与度		1. 50	<b>▲</b> 2.41	1. 87	<b>▲</b> 1.89	1. 96	<b>▲</b> 1.26
L5	中小企業業況判断DI	前月差		0.8	0. 2	0. 3	0. 2		
	(製造業、中部)	寄与度		0. 24	0.06	0. 09	0.06		
L6	東証株価指数	前月比伸び率(%)		0. 1	▲ 7.6	8. 2	1. 7	2. 7	6. 7
		寄与度		0. 01	<b>▲</b> 1.11	1. 10	0. 23	0. 42	1. 04
L7	日経商品指数(42種総合)	前月差		<b>▲</b> 1.1	<b>▲</b> 4.9	<b>▲</b> 1.6	1. 0	2. 4	0. 5
	(前年同月比)	寄与度	4	0.31	▲ 1.38	<b>▲</b> 0.45	0. 28	0. 77	0. 16
L8	銀行貸出末残	前月差		▲ 0.3	0. 4	0. 2	▲ 0.4	0. 4	▲ 0.2
	(地域銀行、東海三県)	寄与度	4	0.33	0. 43	0. 22	▲ 0.43	0. 49	▲ 0.25
L9	景気ウォッチャー調査	前月差		0.8	▲ 2.1	1. 8	▲ 0.6	1. 0	3. 5
	(現状判断DI、東海)	寄与度		0. 20	▲ 0.52	0. 45	<b>▲</b> 0.15	0. 28	0. 93
一致	女トレンド成分								
		寄与度		0. 20	0. 44	0. 53	0. 47	0. 43	0. 38
3か				115. 7	114. 3	115. 1	114. 0	115. 9	115. 8
		前月差(ポイント)		0. 60	<b>▲</b> 1.40	0. 74	<b>▲</b> 1.10	1. 90	▲ 0.07
7か	月後方移動平均			114. 5	114. 4	114. 7	114. 8	115. 2	115. 3
		前月差(ポイント)		0. 41	▲ 0.08	0. 35	0.06	0. 44	0. 10

### 6. CI一致指数の動向

### (1)一致指数の推移



### (2) 一致指数採用系列の寄与度

\ 2	1) 一致相数休用示列仍奇子度		令和7年					
			(2025年)			. =		. =
_			3月	4月	5月	6月	7月	8月
CI	一致指数		118. 6					
		前月差(ポイント)	1.1	0. 9	1. 9	▲ 3.9	1. 7	▲ 2.7
C1	鉱工業指数	前月比伸び率(%)	1. 7	0. 7	15. 8	<b>▲</b> 11.9	<b>▲</b> 3. 5	▲ 2.6
	(生産)	寄与度	0. 28	0. 13	0. 96	<b>▲</b> 1.43	▲ 0.58	▲ 0.50
C2	電力需要実績	前月比伸び率(%)	<b>▲</b> 1.1	▲ 0.8	6. 0	<b>▲</b> 3.7	0. 1	<b>▲</b> 0.5
	(特別高圧)	寄与度	▲ 0.29	▲ 0.21	1. 47	<b>▲</b> 1.02	0.04	▲ 0.13
C3	輸入通関実績	前月比伸び率(%)	<b>▲</b> 11. 2	9. 0	<b>▲</b> 29.0	<b>▲</b> 2.9	1.3	5. 9
	(四日市港)	寄与度	▲ 0.40	0. 54	▲ 1.26	0. 01	0. 18	0. 42
C4	鉱工業指数	前月比伸び率(%)	▲ 5.5	1. 7	9. 3	<b>▲</b> 10. 7	8.0	▲ 9.2
	(投資財、生産)	寄与度	▲ 0.60	0. 19	0. 97	<b>▲</b> 1. 15	0. 83	▲ 1.10
C5	有効求人倍率	前月差	0. 02	▲ 0.02	▲ 0.01	▲ 0.03	0.03	▲ 0.02
		寄与度	0. 32	▲ 0.32	▲ 0.16	▲ 0.48	0. 48	▲ 0.36
C6	所定外労働時間指数	前月比伸び率(%)	3. 2	▲ 1.9	▲ 2.6	4. 6	3. 3	▲ 4.2
	(製造業、5人以上)	寄与度	0. 44	▲ 0.21	▲ 0.27	0. 70	0. 52	▲ 0.56
C7	百貨店・スーパー販売額	前月差	2. 8	0. 5	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 0.3	▲ 1.5
	(既存店調整値)	寄与度	0. 46	0.09	▲ 0.05	▲ 0.12	▲ 0.05	▲ 0.28
C8	人件費比率	前月差	▲ 0.03	0.00	▲ 0.10	0. 11	0. 02	0.02
	(製造業)	寄与度(逆サイクル)	0. 48	0.00	0. 74	▲ 1.26	▲ 0.32	▲ 0.36
C9	延べ宿泊者数	前月比伸び率(%)	3. 5	5. 7	▲ 7.2	7. 2	5.0	
	(従業者数10人以上)	寄与度	0. 41	0. 68	<b>▲</b> 0.47	0. 83	0.60	0. 16
3か.			117. 2	118. 5	119. 8	119. 5	119. 4	117. 7
		前月差(ポイント)	1. 33	1. 30	1. 30	▲ 0.36	▲ 0.10	▲ 1.64
7か.	月後方移動平均		116. 0	116. 6	117. 2	117. 8	118. 5	118. 6
		前月差(ポイント)	0. 26	0. 61	0. 57	0. 60	0. 66	0. 13

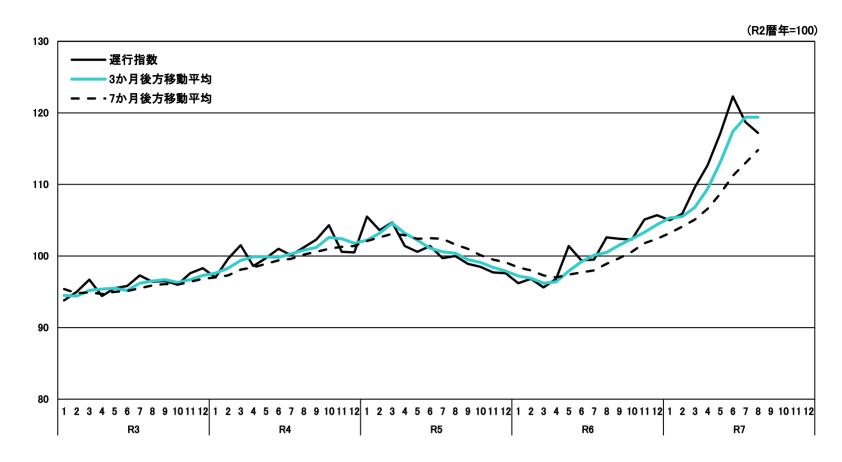
(注)

各採用系列の変化は、前月からの変化と長期的な傾向(トレンド)の変化とに分かれる。資料作成時点において数値が未発表の系列については、前月からの変化は計算されないが、トレンドの変化は過去60か月の期間における発表済みのデータを用いて計算される。そのため、数値が未発表の系列については、トレンドの変化のみによる寄与度を表示している。

また、「一致トレンド」(一致系列を構成する個別系列のトレンドを合成したもの)が、先行系列及び遅行系列全体のトレンドとして使用される ため、同系列ではトレンドの変化による寄与が個別系列において存在しない。このため、同系列を構成する個別系列のうち、数値が未発表の系列に ついては、寄与度が存在しない。

# 7. CI遅行指数の動向

### (1) 遅行指数の推移

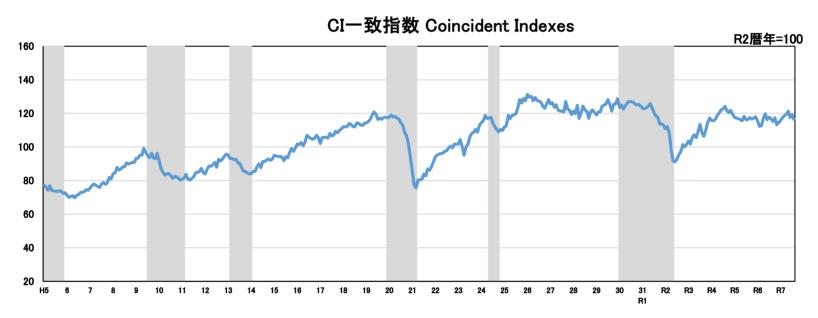


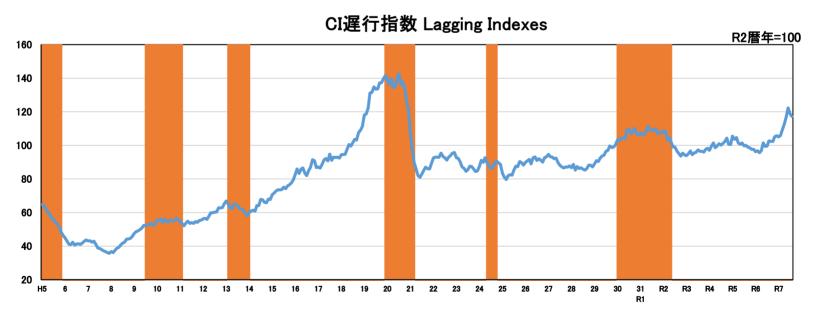
### (2) 遅行指数採用系列の寄与度

			令和7年						
			(2025年)						
			3月	4月		5月 (	6月	7月	8月
CI	遅行指数		109. 6		112. 7	117. 1	122. 3	118. 7	117. 2
		前月差(ポイント)	3. 7		3. 1	4. 4	5. 2	<b>▲</b> 3.6	<b>▲</b> 1.5
LG1	鉱工業指数	前月比伸び率(%)	▲ 0.5		6. 1	11. 7	▲ 3.2	▲ 1.9	▲ 1.9
	(製造工業、在庫)	寄与度	▲ 0.11		1. 42	2. 35	▲ 0.85	▲ 0.49	▲ 0.49
LG2	きまって支給する給与	前月比伸び率(%)	▲ 0.9		1. 6	1.4	0.8	▲ 0.5	0. 1
	(製造業、30人以上)	寄与度	▲ 0.74		1. 29	1. 16	0. 72	▲ 0.40	0. 08
LG3	常用雇用指数	前月比伸び率(%)	▲ 0.1		▲ 0.4	▲ 0.5	0. 4	▲ 0.3	0.0
	(製造業、30人以上)	寄与度	▲ 0.18		▲ 0.73	<b>▲</b> 0.95	0. 79	▲ 0.60	0. 00
LG4	雇用保険受給者実人員	前月比伸び率(%)	▲ 2.6		▲ 2.0	<b>▲</b> 2.8	2. 4	3. 0	1. 2
		寄与度(逆サイクル)	1. 05		0. 81	1. 22	<b>▲</b> 1.04	<b>▲</b> 1.33	▲ 0.52
LG5	家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	前月差	1. 6		0. 6	<b>▲</b> 1.6	<b>▲</b> 2.8	4. 2	▲ 2.2
	(前年同月比)	寄与度	0.06		0. 03	▲ 0.07	▲ 0.13	0. 19	▲ 0.10
LG6	法人事業税調定額	前月比伸び率(%)	24. 5		▲ 16.3	0. 0	95. 7	<b>▲</b> 46.0	▲ 8.2
		寄与度	0. 86		▲ 0.72	0.00	2. 84	<b>▲</b> 2.64	▲ 0.37
LG7	貸出約定平均金利	前月差	0. 043		0. 022	0. 005	0. 078	0. 013	0. 001
	(地元地域銀行、総合ストック)	寄与度	2. 52		1. 37	0. 32	3. 01	0. 88	0. 07
LG8	消費者物価指数(総合、津市)	前月差	0.0	)	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 0.4	0. 2	▲ 0.3
	(前年同月比)	寄与度	0.00	) ,	▲ 0.78	▲ 0.16	▲ 0.67	0. 34	▲ 0.50
一致	トレンド成分								
		寄与度	0. 18		0. 43	0. 53	0. 49	0. 45	0. 38
3か月			106. 8		109. 4	113. 1	117. 4	119. 4	119. 4
		前月差(ポイント)	1. 30		2. 57	3. 73	4. 24	2. 00	0. 03
7かり	月後方移動平均		105. 1		106. 6	108. 7	111. 2	113. 0	114. 8
		前月差(ポイント)	1.00		1. 47	2. 12	2. 46	1. 85	1. 75

# 8. CI時系列グラフ







(注1)シャド一部分は景気後退期を示す。

# 9. CI指数表

(1)先行指数 (R2暦年=100)

(17701111120												
年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	103.5	105.3	107.2	108.6	112.8	111.4	113.7	115.6	118.3	119.4	121.3	121.8
H26(2014)	121.8	119.7	119.0	114.8	113.8	115.6	117.4	117.3	119.3	116.6	116.3	116.8
H27(2015)	115.7	117.3	118.2	117.5	119.0	118.7	117.5	115.7	115.4	116.1	115.6	113.6
H28(2016)	112.8	109.8	109.9	109.9	109.9	109.7	110.3	110.6	111.7	113.8	113.7	117.5
H29(2017)	118.8	119.4	120.1	120.0	120.8	121.7	120.4	120.3	119.1	119.2	119.7	120.2
H30(2018)	118.8	118.1	117.2	119.1	118.4	120.0	117.9	116.5	115.0	112.3	111.0	110.1
H31/R1(2019)	108.1	107.5	108.4	108.3	108.2	105.7	104.4	103.1	103.4	102.4	103.1	102.9
R2(2020)	102.5	101.6	92.9	87.9	89.2	93.8	98.0	101.2	105.7	108.9	108.4	109.8
R3(2021)	110.9	114.9	118.2	117.9	116.6	116.7	116.7	116.0	116.0	118.8	121.1	119.9
R4(2022)	117.7	116.6	121.6	120.5	120.8	123.9	119.7	119.0	117.8	116.5	118.6	117.0
R5(2023)	117.4	118.6	116.3	117.4	118.2	118.7	117.1	117.3	116.1	114.2	113.2	115.9
R6(2024)	113.9	110.6	110.6	113.2	115.8	114.3	116.1	113.4	112.5	114.5	112.6	114.5
R7(2025)	116.1	114.8	116.3	111.9	117.0	113.0	117.6	116.8				

(2)一致指数											(R2)	暦年=100)
年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	112.1	112.6	118.8	116.8	118.9	119.1	119.8	123.3	128.3	126.2	128.9	127.5
H26(2014)	131.3	129.7	130.2	127.5	129.5	127.6	127.4	126.7	124.3	123.0	125.4	128.1
H27(2015)	125.7	126.4	123.6	125.2	121.9	121.5	121.4	120.9	127.1	122.5	121.8	119.3
H28(2016)	121.4	119.8	124.8	117.0	120.3	124.4	122.1	121.3	117.1	121.1	122.1	120.5
H29(2017)	119.1	120.9	121.0	124.3	124.9	125.6	128.1	125.3	121.4	125.4	125.6	128.8
H30(2018)	123.5	124.9	122.5	124.5	126.0	127.2	127.0	126.7	125.8	125.0	125.4	124.5
H31/R1(2019)	123.0	122.8	123.4	124.2	125.9	123.5	120.5	118.3	117.8	113.6	113.9	112.9
R2(2020)	110.9	112.2	107.8	97.9	91.6	91.2	92.8	95.6	97.2	101.4	100.0	101.4
R3(2021)	103.6	101.7	105.9	107.3	105.5	109.1	113.5	108.3	106.3	110.1	114.6	117.3
R4(2022)	115.8	115.6	116.5	118.7	120.3	122.1	122.7	124.2	121.6	120.4	121.8	119.4
R5(2023)	117.7	117.2	116.8	116.3	115.6	118.3	116.2	116.4	117.5	116.6	117.2	118.0
R6(2024)	115.7	112.3	112.7	117.0	119.8	116.2	117.8	116.8	115.2	117.4	113.3	114.6
R7(2025)	115.6	117.5	118.6	119.5	121.4	117.5	119.2	116.5				

(3)遅行指数											(R2)	替年=100)
年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	83.4	81.1	79.7	81.9	82.5	82.3	85.2	87.6	87.3	90.4	89.8	88.2
H26(2014)	89.9	90.7	91.7	89.0	92.6	93.1	91.0	92.0	91.2	90.0	92.6	93.2
H27(2015)	94.7	93.2	93.0	92.0	92.4	89.9	88.1	87.1	86.6	87.1	87.0	87.8
H28(2016)	86.7	88.7	85.2	87.4	86.2	86.7	85.8	85.2	86.1	88.2	88.2	87.2
H29(2017)	89.0	90.8	90.4	92.4	93.7	94.1	96.5	97.1	99.7	98.7	99.0	100.4
H30(2018)	103.4	103.0	104.2	104.3	103.9	109.0	109.7	107.0	108.4	110.1	106.8	106.1
H31/R1(2019)	107.3	106.2	106.5	108.7	111.3	109.3	108.8	109.7	109.5	106.9	107.5	107.5
R2(2020)	108.7	108.4	103.3	104.7	101.9	99.1	99.0	96.6	95.2	93.6	95.4	94.3
R3(2021)	93.8	95.0	96.7	94.4	95.5	95.8	97.3	96.4	96.5	96.0	97.6	98.3
R4(2022)	97.0	99.6	101.5	98.6	99.7	101.0	100.1	101.2	102.3	104.3	100.6	100.5
R5(2023)	105.5	103.6	104.7	101.4	100.6	101.4	99.7	100.0	98.9	98.5	97.7	97.6
R6(2024)	96.2	96.8	95.6	96.8	101.4	99.4	99.5	102.6	102.4	102.3	105.1	105.7
R7(2025)	105.0	105.9	109.6	112.7	117.1	122.3	118.7	117.2				

### 三重県景気動向指数 (DI) (速報) 令和7年8月分の概要

#### 10. 景気動向指数(DI)

令和7年8月のDIの速報値は、先行指数50.0%、 一致指数25.0%、遅行指数37.5%となった。

	令和7年 5月	6月	7月	8月
先行指数	77.8%	44.4%	87.5%	50.0%
一致指数	66.7%	33.3%	44.4%	25.0%
遅行指数	75.0%	62.5%	50.0%	37.5%

#### 11. 景気の動向

一致指数(景気の現状を示す指標)は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを3か月連続で下回った。先行指数(判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標)は、景気判断の分かれ目となる50%となった。

#### 12. 個別系列の動き(3か月前と比較)

#### (1) 先行系列

プラス指標……新規求人数(2 か月連続)、東証株価指数(4 か月連続)、日経商品指数(42 種総合)(2 か月連続)、景気ウォッチャー調査(現状判断 DI、東海)(2 か月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(生産財、生産)(3か月連続)、自動車(新車)登録台数(3か月ぶり)、新設住 宅着工戸数(2か月ぶり)、銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)(5か月ぶり)

#### (2) 一致系列

プラス指標……輸入通関実績(四日市港)(6 か月ぶり)、所定外労働時間指数(製造業、5 人以上)(2 か 月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(生産)(2 か月連続)、電力需要実績(特別高圧)(7 か月ぶり)、鉱工業指数 (投資財、生産)(2 か月ぶり)、有効求人倍率(4 か月連続)、百貨店・スーパー販売(既 存店)(3 か月連続)、人件費比率(製造業)\*(3 か月連続)

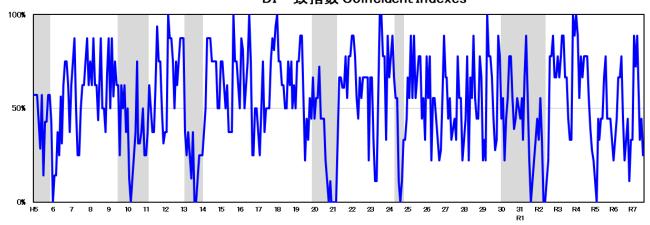
### (3) 遅行系列

プラス指標……きまって支給する給与(製造業、30人以上)(5か月連続)、常用雇用指数(製造業、30人以上)(4か月ぶり)、貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)(19か月連続)マイナス指標…鉱工業指数(製造工業、在庫)(5か月ぶり)、雇用保険受給者実人員\*(2か月連続)、家計消費支出(二人以上の世帯、津市)(3か月連続)、法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)(4か月ぶり)、消費者物価指数(総合、津市)(6か月連続)

\*は逆サイクル(景気の動きに対して逆の動き)を示す。

### 13. DI 一致指数の推移

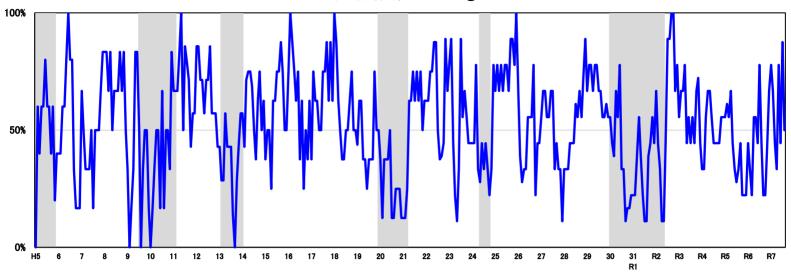
### DI一致指数 Coincident Indexes



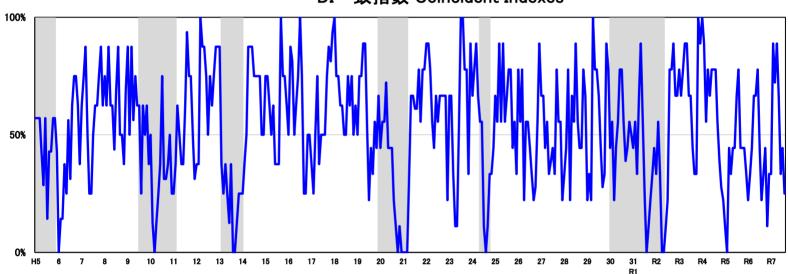
注. DI とは Diffusion Index の略で、採用系列の各指標が判断時点の 3 か月前に比べて好転すればプラス、悪化すればマイナスとし、全体に占めるそれらの符号数の比率で景気の方向性を示す。

# 14. DI時系列グラフ

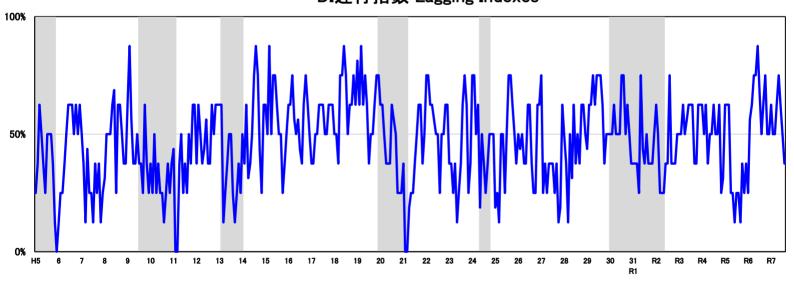
### DI先行指数 Leading Indexes



### DI一致指数 Coincident Indexes



# DI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

# 15. DI指数表

(1) 先行指数 (単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25(2013)	66.7	77.8	66.7	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	88.9	88.9	77.8	100.0
H26(2014)	66.7	38.9	27.8	33.3	33.3	55.6	55.6	55.6	77.8	22.2	44.4	44.4
H27(2015)	55.6	66.7	66.7	55.6	55.6	66.7	66.7	33.3	44.4	33.3	33.3	11.1
H28(2016)	33.3	33.3	33.3	44.4	44.4	44.4	61.1	55.6	66.7	55.6	72.2	88.9
H29(2017)	66.7	77.8	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	66.7	55.6	55.6	61.1	55.6
H30(2018)	55.6	44.4	38.9	66.7	55.6	77.8	33.3	33.3	11.1	16.7	16.7	22.2
H31/R1(2019)	22.2	22.2	38.9	55.6	38.9	22.2	11.1	11.1	38.9	44.4	55.6	44.4
R2(2020)	66.7	44.4	33.3	11.1	11.1	44.4	88.9	88.9	100.0	100.0	66.7	77.8
R3(2021)	55.6	66.7	66.7	77.8	44.4	55.6	44.4	55.6	44.4	66.7	72.2	44.4
R4(2022)	33.3	33.3	55.6	66.7	66.7	55.6	44.4	44.4	44.4	44.4	55.6	55.6
R5(2023)	55.6	61.1	55.6	66.7	44.4	33.3	27.8	33.3	44.4	22.2	22.2	22.2
R6(2024)	44.4	33.3	22.2	55.6	55.6	44.4	77.8	44.4	22.2	22.2	44.4	66.7
R7(2025)	77.8	66.7	44.4	33.3	77.8	44.4	87.5	50.0				

(2)一致指数																					(	(単位:%)
年/月	1月	2	2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	12月
H25(2013)		66.7		55.6		88.9		55.6		88.9		55.6		66.7		77.8		77.8	4	4.4	55.6	33.3
H26(2014)		77.8		55.6		77.8		22.2		55.6		55.6		44.4		33.3		22.2	2	7.8	55.6	88.9
H27(2015)		66.7		66.7		44.4		55.6		33.3		38.9		44.4		33.3		77.8	5	5.6	55.6	22.2
H28(2016)		33.3		44.4		77.8		22.2		66.7		55.6		88.9		55.6		44.4	4	4.4	77.8	66.7
H29(2017)		22.2	;	33.3		22.2	1	0.00		77.8		77.8		66.7		44.4		27.8	3	3.3	88.9	77.8
H30(2018)		44.4		55.6		22.2		44.4		55.6		77.8		77.8		55.6		38.9	4	4.4	55.6	50.0
H31/R1(2019)		44.4		55.6		33.3		66.7		88.9		55.6		22.2		0.0		11.1	2	2.2	33.3	44.4
R2(2020)		33.3		55.6		33.3		0.0		0.0		11.1		22.2		77.8		77.8	8	8.9	66.7	66.7
R3(2021)		77.8		66.7		77.8		88.9		88.9		66.7		66.7		44.4		33.3	3	3.3	100.0	88.9
R4(2022)	1	0.00		88.9		55.6		77.8		66.7		77.8		77.8		77.8		55.6	3	8.9	27.8	22.2
R5(2023)		11.1		0.0		44.4		33.3		44.4		44.4		66.7		77.8		44.4	4	4.4	44.4	33.3
R6(2024)		22.2	;	33.3		44.4		66.7		66.7		77.8		44.4		22.2		33.3	4	4.4	11.1	33.3
R7(2025)		33.3		88.9		72.2		88.9		66.7		33.3		44.4		25.0						

(3)遅行指数																				(	(単位:%)
年/月	1月	2	2月	3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	11月		12月
H25(2013)	1	8.8	25.	0	12.5	5	0.0		50.0		25.0		50.0		75.0		75.0	62.	5	50.0	37.5
H26(2014)	5	0.0	43.	8	50.0	3	37.5		37.5		62.5		62.5		37.5		25.0	25.	)	62.5	62.5
H27(2015)	7	5.0	25.	0	37.5	2	25.0		37.5		37.5		37.5		25.0		37.5	12.	5	18.8	62.5
H28(2016)	5	0.0	37.	5	12.5	5	0.0		31.3		62.5		37.5		50.0		37.5	62.	5	62.5	50.0
H29(2017)	4	3.8	62.	5	62.5	7	75.0		62.5		75.0		75.0		75.0		62.5	37.	5	50.0	50.0
H30(2018)	5	0.0	50.	0	62.5	5	0.0		50.0		50.0		75.0		75.0		50.0	62.	5	50.0	37.5
H31/R1(2019)	3	7.5	37.	5	37.5	2	25.0		75.0		43.8		37.5		50.0		37.5	37.	5	37.5	50.0
R2(2020)	6	2.5	50.	0	25.0	2	25.0		25.0		37.5		37.5		75.0		37.5	37.	5	37.5	50.0
R3(2021)	5	0.0	50.	0	62.5	5	0.0		56.3		62.5		62.5		62.5		37.5	37.	5	62.5	62.5
R4(2022)	6	2.5	50.	0	62.5	3	37.5		50.0		50.0		62.5		50.0		50.0	62.	5	25.0	31.3
R5(2023)	6	2.5	62.	5	62.5	2	25.0		25.0		12.5		25.0		25.0		12.5	37.	5 :	25.0	37.5
R6(2024)	2	5.0	56.	3	62.5	7	75.0		75.0		87.5		68.8		50.0		62.5	75.	)	50.0	50.0
R7(2025)	6	2.5	50.	0	50.0	6	32.5		75.0		62.5		50.0		37.5						

16. 個別系列の数値

鉱工	鉱工業指数	新規求人数	:人数	自動車新車登録台数	登録台数	新設住宅着工戸数		中小企業業況判断DI	3判断DI	東証株価指数	日経商品指数	<b>指数</b>	銀行貸出末残	景気ウォッチャー調査
HT1	(生産財、生産)							(製造業、中	中部)		(42種総合	(না	(地域銀行,東海三県)	(現状判断DI,東海)
袒	季節調整値	原数值 季	季節調整値	原数值 季(	:節調整値	原数值 季節調整値		季節調整値 🏄	線形補間	原数値	原数值	前年同月比	前年同月比	季節調整値
R	R2=100	Y		<b>4</b> □		旦				S43.1.4=100	S45=100	%	%	
	8.06	10,245	10,854	3,975	4,732	883	799	ı	▲ 12.3	2284.19	257.947	3.6	6.4.9	52.2
	84.4	11,358	11,110	4,996	4,542	806	998	<b>▲</b> 12.3	▲ 12.3	2379.55	257.261	4.1	1 4.9	51.8
	90.3	11,343	10,558	4,514	4,483	733	705	I	▲ 15.3	2270.78	257.336	3.5	5 4.5	51.8
	93.5	10,223	10,471	4,563	4,540	638	622	I	▲ 15.3	2356.32	258.467	3.1	1 4.3	47.7
	98.8	10,429	10,993	4,377	4,836	720	759	<b>▲</b> 15.3	▲ 15.3	2348.20	257.071	2.9	9 4.2	48.9
	93.6	11,687	10,660	4,038	4,255	757	815	1	▲ 19.8	2494.07	259.140	3.0	3.8	50.4
	90.1	10,811	10,293	4,186	3,905	501	644	I	▲ 19.8	2606.11	259.591	2.5	5 3.7	49.0
	868	10,435	10,488	5,404	3,627	635	658	▲ 19.8	▲ 19.8	2728.81	263.801	4.2	3.6	48.8
	96.1	10,792	10,979	3,790	4,392	610	635	I	▶ 20.4	2707.57	269.169	9.9	6.2	47.0
	109.0	9,523	9,903	3,638	4,536	674	679	I	▶ 20.4	2740.90	272.813	8.4	3.2	47.5
	0.86	689'6	10,181	4,462	4,737	675	637	▲ 20.4	▶ 20.4	2758.43	272.628	7.4	3.4	47.2
	104.9	10,615	10,505	4,856	4,719	732	899	I	▲ 20.2	2843.31	266.850	4.3	3 3.2	48.8
	104.7	9,180	9,944	3,687	4,272	701	648	I	▲ 20.2	2596.40	266.219	3.2	2 3.6	49.3
	103.5	9,701	9,772	4,834	4,539	663	624	▲ 20.2	▲ 20.2	2628.79	267.463	4.0	3.1	45.8
	103.7	11,456	10,477	4,714	4,622	645	623	I	▲ 17.5	2683.52	267.866	4.1	1 3.5	44.9
	98.1	8,895	9,113	4,590	4,426	634	622	I	▲ 17.5	2701.50	266.326	3.0	0 4.1	46.7
	102.4	9,281	9,847	3,766	4,161	524	548	<b>▲</b> 17.5	▲ 17.5	2741.27	268.289	4.4	4 3.9	48.9
	93.7	11,996	10,911	4,540	4,799	718	292	I	▲ 15.1	2738.42	268.754	3.7	3.6	47.0
	95.7	10,279	9,841	5,059	4,869	575	629	I	▲ 15.1	2740.26	267.832	3.2	2 3.9	43.9
	108.5	9,644	9,792	5,698	3,916	888	951	▲ 15.1	▲ 15.1	2743.15	269.342	2.1	1 3.6	44.7
	101.0	10,704	10,867	3,732	4,401	455	464	I	▶ 14.4	2533.91	261.562	▶ 2.8	8	42.6
	117.1	9,401	9,961	3,609	4,500	699	711	I	▶ 14.4	2740.99	260.902	4.4 ▲	4 4.2	44.4
	104.3	9,047	9,188	4,501	4,645	470	422	▲ 14.4	▲ 14.4	2786.56	263.311	▲ 3.4	3.8	43.8
	92.8	11,039	10,872	4,616	4,499	629	979	I	:	2861.07	264.051	▶ 1.0	0 4.2	44.8
	93.3	9,143	10,204	3,434	4,078	534	489	I	:	3051.83	264.760	▶ 0.5	5	48.3

	鉱工業指数	電力情	電力需要実績	輸入通関実績	関実績	鉱工業指数	有効求人倍率	所定外労働時間指数	寺間指数	百貨店・スーパー販売額	人件費比率					延べ宿泊者数	泊者数
												きまって支給する給与	常用雇用指数	鉱工業指数	国内企業物価指数		
	(生産)	(特5	(特別高圧)	(四日市港)	(	(投資財、生産)		(製造業、5人以上)	人以上)	(既存店調整値)	(製造業、逆サイクル)	(製造業、30人以上)	(製造業、30人以上)	(製造工業、生産)	(工業製品)	(従業者数10人以上)	10人以上)
	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値 季	季節調整値	季節調整値	季節調整値	原数值 季	季節調整値	前年同月比		季節調整値	季節調整値	季節調整値		原数值	季節調整値
	R2=100	1,0(	1,000kWh	百万円	Н.	R2=100	伊	R2=100	0(	%		R2=100	R2=100	R2=100	R2=100	人泊	印
R5 8	100.1	1 815,423	768,542	182,828	161,509	124.2	1.27	108.3	113.6	1.7	0.84	102.4	6.86	1.001	120.0	600,150	500,125
6	6.86	9 817,692	772,136	187,829	186,709	126.6	1.28	115.2	115.5	1.1 ▲	0.85	103.0	98.1	98.9	119.8	493,670	528,555
10	101.3	3 763,382	728,418	196,473	204,022	121.9	1.27	113.6	111.9	9.0	0.83	102.9	7.79	101.3	119.6	545,030	526,599
=	100.8	8 739,572	756,209	226,522	234,495	116.8	1.26	118.9	109.3	0.4	0.83	102.5	97.8	100.8	120.0	597,430	518,602
12	104	4 749,218	767,641	235,087	220,119	124.7	1.25	111.4	106.2	▲ 1.2	0.81	103.5	97.8	104.0	120.3	533,660	503,928
R6 1	2.99	726,841	750,094	188,308	185,525	116.0	1.25	104.5	108.3	▲ 0.1	0.85	104.0	6.79	7.66	120.5	458,790	542,947
2	9.68	710,915	763,604	190,174	183,212	101.0	1.23	105.4	101.7	2.5	0.93	103.0	97.3	9.68	120.6	494,490	561,920
က	89.5	5 764,407	773,691	198,493	200,701	93.2	1.22	109.2	107.5	4.0	0.94	103.9	97.8	89.5	121.0	640,320	555,351
4	101.5	5 746,717	777,021	221,606	206,145	113.2	1.20	112.0	112.9	▼ 0.7	0.82	104.2	97.6	101.5	121.9	551,100	580,717
2	116.7	7 762,253	789,082	199,261	213,342	135.7	1.19	100.2	110.2	▲ 1.9	0.73	106.7	7.79	116.7	122.3	560,260	551,980
9	98.1	1 791,694	780,763	189,379	217,427	102.9	1.16	105.3	108.3	2.9	0.86	105.9	97.8	98.1	122.5	459,240	569,777
7	105.4	4 851,147	788,829	207,973	213,964	105.4	1.16	108.4	108.3	▶ 1.4	0.81	107.2	97.8	105.4	122.7	547,530	567,389
80	103.3	3 829,877	784,383	219,206	202,034	6.66	1.16	100.9	105.5	4.0	0.83	107.0	97.6	103.3	122.4	696,130	561,848
6	103.1	1 831,695	786,845	200,830	197,085	91.8	1.14	107.7	106.4	9.0	0.82	106.6	97.0	103.1	122.6	517,130	551,900
10	105.3	3 814,115	770,942	180,745	182,386	113.9	1.15	112.8	110.5	▲ 1.5	0.81	107.4	97.5	105.3	123.0	595,110	584,587
1	97.3	3 743,221	763,845	180,894	195,985	95.7	1.13	115.1	107.7	2.9	0.87	107.3	97.6	97.3	123.1	631,180	548,375
12	100.6	6 740,779	756,669	222,202	196,465	102.3	1.13	110.0	105.4	2.1	0.84	107.7	97.0	100.6	123.2	589,460	563,537
R7 1	98.2	2 740,185	762,291	208,375	204,691	101.3	1.14	103.8	108.6	2.2	98.0	1.801	6.96	7.86	123.7	514,380	608,734
2	6.86	9 704,382	787,019	203,133	206,227	107.3	1.17	118.9	114.8	▶ 0.1	0.86	107.9	97.2	6.86	124.1	498,710	569,954
က	100.6	766,692	778,368	183,250	183,067	101.4	1.19	121.9	118.5	2.7	0.83	106.9	97.1	100.7	124.5	700,170	589,865
4	101.3	3 742,880	772,225	207,499	199,518	103.1	1.17	115.7	116.2	3.2	0.83	108.6	2.96	101.3	124.4	280,060	623,720
5	117.3	3 788,012	818,289	132,749	141,675	112.7	1.16	103.2	113.2	2.9	0.73	110.1	96.2	117.3	124.0	594,460	578,832
9	103.3	3 799,488	787,673	127,186	137,498	100.6	1.13	115.1	118.4	2.2	0.84	111.0	9.96	103.3	124.0	515,840	620,746
7	7.66	7 855,440	788,424	139,302	139,302	108.6	1.16	122.5	122.3	1.9	0.86	110.5	8.96	2.66	124.3	610,510	651,558
8	97.1	1 826,407	784,812	150,079	147,570	98.6	1.14	112.0	117.2	0.4	0.88	110.6	96.3	97.1	124.4	:	:
き 一 (ナナン	(学1)【从典比索/制件类/-																

(注1)人件費比率(製造業)= (常用雇用指数(製造業、30人以上)×名目定期給与指数(製造業、30人以上))/(鉱工業指数(製造工業、生産)×国内企業物価指数(工業製品)) (注2)電力需要実績(特別高圧)の原数値について、未公表である7、8月分の数値を以下により推計している。 (7月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の5月の増減率) (8月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の6月の増減率) (8月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の6月の増減率) (注3)所定外労働時間指数(製造業、5人以上)の原数値について、令和6年1月以降ベンチマーク実施の参考値から算出の対前年比から算出

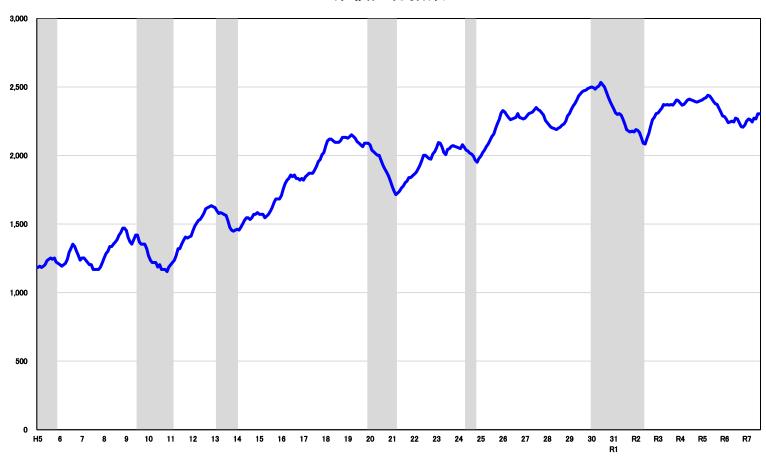
旨数		7)	前年同月比	%																										
消費者物価指数		(総合、津市)		R2=100	105.4	105.8	106.3	106.0	105.9	106.4	106.1	106.4	107.1	107.5	107.5	107.8	108.4	108.1	108.8	109.4	110.0	110.1	109.9	110.3	110.4	110.7	110.3	110.8	111.1	
貸出約定平均金利	(地元地域銀行)	(総合ストック)		%	0.684	989:0	0.685	0.683	0.685	0.684	0.684	0.694	0.697	0.700	0.702	0.702	0.714	0.737	0.744	0.752	0.814	0.831	0.842	0.885	0.907	0.912	0.990	1.003	1.004	
定額	5人特別税)	F度)	季節調整値		8,165,404,233	7,354,586,777	7,912,104,075	7,912,099,108	7,805,486,111	7,829,972,832	9,475,585,820	6,095,317,755	8,288,614,103	10,209,740,226	6,774,621,157	7,690,395,522	8,817,900,231	8,579,370,085	9,217,254,516	9,043,352,168	5,326,507,605	11,141,730,994	8,168,229,099	10,165,723,780	8,508,481,050	8,511,047,212	16,659,899,237	8,995,500,395	8,260,936,452	
法人事業税調定額	(法人事業稅+地方法人特別稅)	(現年度+過年度)	原数值	E	7,136,563,300	1,779,810,000	2,523,961,200	29,274,766,700	2,247,980,000	1,354,585,300	7,684,700,100	2,334,506,700	2,586,047,600	30,761,947,300	11,239,096,500	2,061,026,000	7,645,119,500	2,007,572,600	2,857,348,900	33,369,969,500	1,400,871,500	1,905,236,000	7,073,686,400	3,334,357,400	2,918,409,000	25,184,188,700	24,023,574,700	2,275,861,600	7,682,670,900	今和6年1月以降ベンチマーク軍権の参考値から質用の対前年上から管用
支出		·带、津市)	前年同月比	%	19.4	20.0	42.0	25.7	<b>▲</b> 2.5	▲ 24.0	6.6	▲ 34.0	▲ 22.8	5.6	▲ 7.2	1.7 ▼	2.0	₹ 6.7	▲ 28.2	▶ 7.6	▲ 3.8	3.7	0.4	2.0	2.6	1.0	▶ 1.8	2.4	0.2	宇協の参老値も
家計消費支出		(二人以上の世帯、津市	但	Œ	298,981	284,483	391,309	311,032	316,087	274,204	292,160	341,026	274,344	270,748	301,662	286,464	313,786	265,522	280,891	287,343	304,039	284,238	293,355	347,886	281,483	273,466	296,338	293,436	314,418	容人ンナレーケ
<b>当実人員</b>		(フ/	季節調整値		6,412	6,439	6,518	6,461	6,382	6,273	6,317	6,327	6,439	6,453	6,529	6,565	6,538	6,530	6,519	6,562	6,640	966'9	7,040	928'9	6,722	6,531	6,687	068'9	6,973	会和6年1月以
雇用保険受給者実人員		(逆サイクル)	原数値	丫	7,290	6,845	6,850	6,513	6,018	5,991	5,755	5,574	5,956	6,421	6,692	7,477	7,296	6,941	6,943	6,496	6,401	6,561	6,287	6,095	6,211	6,453	6,934	7,855	7,642	30人以下)の阿数値にしいた。
1指数		(干附下)	季節調整値	00	98.3	98.1	7.76	97.8	97.8	97.3	97.3	97.8	97.6	97.7	97.8	97.8	97.6	97.0	97.2	97.6	97.0	6.96	97.2	97.1	96.7	96.2	9.96	96.3	96.3	30 Y 121 F)
常用雇用指数		(製造業、30人以上)	原数值 季	R2=100	98.4	98.0	97.8	97.8	7.76	6.96	97.0	6.96	98.2	98.1	98.1	98.1	97.8	97.1	97.6	97.6	97.1	826	96.2	6.96	97.1	9.96	97.1	9.96	96.5	堂田犀田指数(製浩業
する給与		人以上)	季節調整値	00	102.4	103.0	102.9	102.5	103.5	104.0	103.0	103.9	104.2	106.7	105.9	107.2	107.0	106.6	107.4	107.3	107.7	108.1	107.9	106.9	108.6	110.1	111.0	110.5	110.6	( ) 学田原田井
きまって支給する給与		(製造業、30人以上)	原数値 季	R2=100	101.4	102.9	103.9	103.7	103.4	102.6	102.8	103.9	104.1	105.5	106.7	107.7	106.0	106.7	108.6	108.3	107.7	106.8	108.1	106.9	108.5	109.0	111.6	111.5	109.4	告業 30人以上)
鉱工業指数		(製造工業、在庫)	季節調整値	R2=100	96.4	91.6	89.5	89.8	90.9	86.2	83.3	83.1	83.4	83.6	85.7	83.8	87.5	91.9	85.2	86.5	86.7	83.4	83.9	83.5	88.6	99.0	95.8	94.0	92.2	(注1) 考まして ち給する給与( 製浩業
					5 8	6	10	=	12	6 1	2	က	4	2	9	7	80	6	10	Ξ	12	7 1	2	က	4	2	9	7	8	11) 本丰/
					R5					R6												R7								<u>۳</u>

17. DI変化方向表

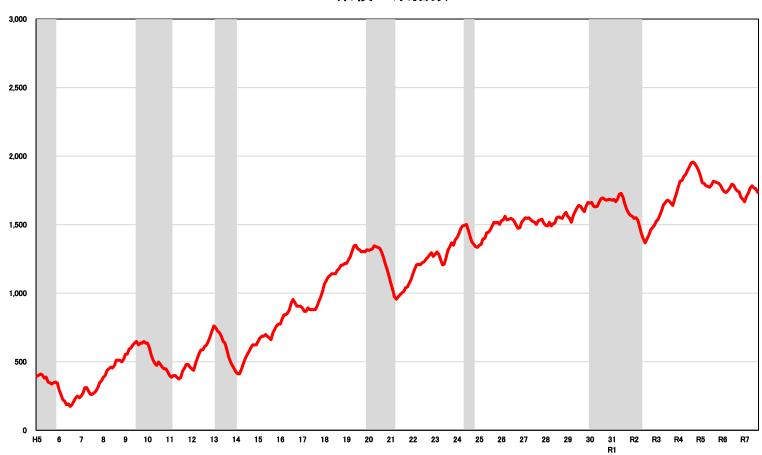
	系列名	季節調整等	令和6年					令和7年							
			8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
Γ	L1 鉱工業指数(生産財、生産)	X-12-ARIMA	_	+	_	_	-	_	_	+	+	+	-	-	1
米	L2 新規求人数	X-12-ARIMA	+	-	1	-	+	+	+	ı	-	+	1	+	+
疒	L3 自動車(新車)登録台数	X-12-ARIMA	-	ı	1	+	I	+	+	ı	1	1	+	+	ı
笳	[4] 新設住宅着工戸数	X-12-ARIMA	-	ı	ı	ı	ı	+	+	+	ı	+	ı	+	ı
燅	L5 中小企業業況判断DI(製造業、中部)	X-12-ARIMA	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+		
		原数值	ı	ı	ı	+	+	+	+	+	ı	+	+	+	+
	L7 日経商品指数(42種総合)	前年同月比	-	-	1	-	+	1	+	ı	-	-	1	+	+
	L8 銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)	前年同月比	+	-	+	+	+	+	1	1	+	+	+	+	ı
	L9 景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)	X-12-ARIMA	+	-	-	-	+	+	1	1	-	+	1	+	+
	拡張系列数		4.0	2.0	2.0	4.0	0.9	7.0	0.9	4.0	3.0	7.0	4.0	7.0	4.0
	採用系列数		9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	0.6	9.0	8.0	8.0
	先行指数		44.4	22.2	22.2	44.4	66.7	77.8	66.7	44.4	33.3	77.8	44.4	87.5	50.0
	(参考) 先行指数[全国]		54.5	72.7	54.5	54.5	45.5	36.4	27.3	18.2	54.5	63.6	54.5	45.5	66.7
ပ	C1 鉱工業指数(生産)	X-12-ARIMA	-	+	ı	ı	ı	ı	+	0	+	+	+	ı	ı
I	C2 電力需要実績(特別高圧)	X-12-ARIMA	_	+	1	1	ı	1	+	+	+	+	+	+	ı
致	C3 輸入通関実績(四日市港)	X-12-ARIMA	_	-	1	-	1	+	+	ı	-	1	1	1	+
笳	C4 鉱工業指数(投資財、生産)	X-12-ARIMA	-	-	+	-	+	1	+	1	+	+	1	+	ı
数	C5 有効求人倍率	X-12-ARIMA	_	1	1	-	1	1	+	+	+	1	1	1	ı
		X-12-ARIMA	_	-	+	+	1	1	+	+	+	1	1	+	+
		前年同月比	+	ı	ı	ı	+	+	ı	+	+	+	ı	ı	ı
	C8 人件費比率(製造業) *	X-12-ARIMA	_	+	+	1	ı	1	+	+	+	+	1	1	ı
	C9 延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	X-12-ARIMA	+	1	+	1	+	+	+	+	+	+	+	+	
	拡張系列数		5.0	3.0	4.0	1.0	3.0	3.0	8.0	6.5	8.0	0.9	3.0	4.0	2.0
	採用系列数		9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	0.6	9.0	9.0	0.6	9.0	9.0	8.0
	451-5		22.2	33.3	44.4	11.1	33.3	33.3	88.9	72.2	88.9	66.7	33.3	44.4	25.0
	(参考) 一致指数[全国]		20.0	30.0	15.0	0.07	0.07	20.0	0.09	20.0	20.0	65.0	0.06	85.0	62.5
Ľ	Lg1 鉱工業指数(製造工業、在庫)	X-12-ARIMA	+	+	+	-	_	-	-	-	+	+	+	+	ı
輿	Lg2 きまって支給する給与(製造業、30人以上)	X-12-ARIMA	+	+	+	+	+	+	+	_	+	+	+	+	+
个	Lg3 常用雇用指数(製造業、30人以上)	X-12-ARIMA	-	-	-	-	-	ı	1	+	+	Ι	I	1	+
犻	Lg4 雇用保険受給者実人員 *	X-12-ARIMA	ı	-	+	_	_	-	_	-	+	+	+	1	ı
数	Lg5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	前年同月比	-	+	-	-	+	+	+	+	1	+	I	1	ı
	Lg6 法人事業税調定額(法人事業稅+地方法人特別稅、現年度+過年度)	X-12-ARIMA	1	+	+	+	_	+	1	+	ı	+	+	+	ı
	Lg7 貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)	原数値	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	Lg8 消費者物価指数(総合、津市)	前年同月比	+	-	+	+	+	+	+	-	-	-	1	-	ı
	拡張系列数		4.0	5.0	0.9	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	5.0	0.9	2.0	4.0	3.0
	採用系列数		8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
	-		20.0	62.5	75.0	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	62.5	75.0	62.5	50.0	37.5
	(参考) 遅行指数[全国]		22.2	20.0	44.4	77.8	44.4	66.7	77.8	61.1	33.3	55.6	20.0	55.6	50.0

# 18. 累積DI指数グラフ Cumulated Diffusion Indexes

# 累積先行指数



# 累積一致指数



(注1)シャドー部分は景気後退期を示す。

(注2)累積指数は、各月のDI指数を次の式のように累積したものである。(累積DI)  $\mathfrak{t}=$ (累積DI)  $\mathfrak{t}=$ 1+(DI $\mathfrak{t}-$ 50)

### 19. 景気動向指数の利用の手引き

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標である。

CI (コンポジット・インデックス) は採用系列の変化率を合成・累積することにより、景気変動の大きさやテンポといった量感の把握を目的とし、DI (ディフュージョン・インデックス) は採用系列の変化方向を合成することにより、景気の波及・浸透度合いや景気転換点(景気の山・谷)の判定等に用いることを目的とする。

CI・DIとも、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数、の3指数がある。三重県では、現在CIに採用している採用系列はDIと共通であり、先行指数9、一致指数9、遅行指数8の26系列で作成している(全国は先行11、一致10、遅行9の30系列)。

#### (1) CI の概要と利用の仕方

#### <目的>

CI は景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気変動の大きさやテンポといった量感を測定することを目的とする。

#### <作成方法>

内閣府経済社会総合研究所の作成方法(「内閣府経済社会総合研究所景気統計部 第 9 次改定後の計算方法」)に準拠している。詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ内「統計の作成方法」のページ(https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html)を参照されたい。

ただし、閾値の算出、外れ値の刈り込みにあたって用いるデータの期間は、昭和 60 年 1 月から 令和 4 年 12 月としており、一致指数の採用系列の 5%相当分の値を「外れ値」とするようにして 算出している。

### <利用の仕方>

一般に、一致指数が上昇しているときが景気の拡張局面、低下しているときが後退局面、一致指数の山(谷)の近くに景気の山(谷)が存在するといわれるように、一致指数の数値の変化の大きさが景気の拡張・後退のテンポあらわす。また、その時々の量感をグラフなどで視覚的に観察しやすくなっている。ただし、景気が拡張(後退)局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述のDIと合わせて判断するのが望ましい。(正確な景気の山・谷(景気基準日付)については、ヒストリカルDIに基づいて設定される。詳細は専用のページhttps://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/31662002716.htm を参照されたい。)

また、CI が上昇(低下)しても、その期間が極めて短い場合は景気拡張(後退)とみなすのは適当でなく、景気が拡張から後退もしくはその逆方向に動いたと判断するためには、CI が一定の大きさで変動することが求められる。(詳細は、後述の「12. CI を用いた景気判断の基準」を参照されたい。)さらに、CI は、景気に敏感に反応するという観点から選ばれた指標の変化量を合成したものであり、経済活動を網羅的に把握したものではないことに留意する必要がある。

CI の基調は、一致指数の動きをみることで判断するが、月々の動きについては極端な外れ値の 影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値を取ることで月々 の動きをならして見ることが望ましい。具体的には、足下の基調変化をあらわす「3 か月後方移動 平均」と、基調変化が定着しつつあることをあらわす「7 か月後方移動平均」を加味し、総合的に 判断する。

### (2) DI の概要と利用の仕方

#### <目的>

DI は景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気の波及・浸透度合いや景気局面の変化を判定することを目的とする。

また、ヒストリカル DI を用いて景気転換点(景気の山・谷)の判定を行う。

#### く作成方法>

採用系列の各月の値を3か月前の値と比較して、増加したときには+、保ちあいの時には0、減少したときには-、という変化方向をつけ、先行・一致・遅行の指数ごとに、採用系列数に占める拡張系列数(+となった数)の割合(%)をDIとする。

#### DI = (拡張系列数+保ちあい系列数×0.5)/採用系列数 × 100 (%)

#### <利用の仕方>

一般的に、先行指数は一致指数に数か月先行することから、景気の動きを予知し、遅行指数は 一致指数に数か月から半年程度遅行することから、景気の転換点や局面の確認に利用する。

景気の良し悪しを判断するには一応50%ラインを目安にしているが(上回れば拡張局面、下回れば後退局面)、近年、部門間のばらつきも目立っており、景気局面を判断するには、大半の部門に景気変動が波及している(DIが100%あるいは0%に近い)ことを確認することが必要である。

ただし、DI は変化率を合成したものではないので、DI の水準自体の変化は景気変動の大きさないし振り幅とは直接的には関係ない。

#### (3) CI と DI の違い

以上のように、CI が景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を示す指数であるのに対し、DI は景気の局面判定に用いる指数である。

CI は景気変動の大きさやテンポを比較する量的な分析に活用され、一方の DI は景気局面や景気転換点を判断する質的な分析に活用されるものとそれぞれは位置づけられることから、両者を相互補完的に利用することで景気変動をより的確にとらえることができる。

※本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

### 20. CI を用いた景気の基調判断の基準

- (1) 当月 CI の前月差は一時的な要因に左右され安定しないため、3 か月後方移動平均と7 か月 後方移動平均の前月差を中心に用い、当月の変化方向(前月差の符号)も踏まえ、「基調」を 判断する。
- (2) 当月 CI の変化方向(前月差の符号)が「基調」と同方向であることを前提とする。
- (3) 各移動平均の変化方向(前月差の符号)に加え、過去3か月間の累積前月差も用いる。

#### ≪基調判断の定義と基準≫

基調判断	定義	基準
①改善	景気 <mark>拡張</mark> の可能性が高いことを示 す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均 が上昇。 ・当月の前月差の符号がプラス。
②足踏み	景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	<ul> <li>・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が1標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がマイナス。</li> </ul>
③ - 1 上方への局面 変化	事後的に判定される景気の谷が、 それ以前の数か月にあった可能性 が高いことを示す。	<ul> <li>7 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、 プラス幅(1 か月、2 か月、または3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がプラス。</li> </ul>
③ - 2 下方への局面 変化	事後的に判定される景気の山が、 それ以前の数か月にあった可能性 が高いことを示す。	・7 か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスであり、マイナス幅(1 か月、2 か月、または 3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
④悪化	景気 <mark>後退</mark> の可能性が高いことを示 す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降。 ・当月の前月差の符号がマイナス。
⑤下げ止まり	景気 <mark>後退</mark> の動きが <mark>下げ止まっている</mark> 可能性が高いことを示す。	・3 か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスであり、 プラス幅(1 か月、2 か月、または3 か月の累積)が 1 標準偏差分以上。 ・当月の前月差の符号がプラス。
上記①~⑤に該論	」 当しない場合は、前月の基調判断を踏	<u>.</u> 襲する。

- ※①改善または②足踏みから、④悪化または⑤下げ止まりに移行する場合は、③下方への局面変化を経る。 なお、①改善または②足踏みから、③下方への局面変化に移行した時点で、既に景気後退局面に入った可能性が 高いことを暫定的に示している。
- ※④悪化または⑤下げ止まりから、①改善または②足踏みに移行する場合は、③上方への局面変化を経る。 なお、④悪化または⑤下げ止まりから、③上方への局面変化に移行した時点で、既に景気拡張局面に入った可能 性が高いことを暫定的に示している。
- ※①改善または②足踏みとなった後に③上方への局面変化の基準を満たした場合、及び、④悪化または⑤下げ止 まりとなった後に③下方への局面変化の基準を満たした場合、「③局面変化」は適用しない。
- ※特記すべき事項があれば、基調判断に付記する。
- ※定義の欄の「景気拡張」及び「景気後退」については、すべて暫定的なものとする。正式な景気循環(景気基準 日付) については、一致 CI の各採用系列から作られるヒストリカル DI に基づき、景気動向指数研究会での議 論を踏まえて、経済社会総合研究所長が設定するものである。

### ◆ 三重県一致 CI の「振幅」の目安 (標準偏差)

3 か月後方移動平均	1. 40
7 か月後方移動平均	1. 03

※当該基準は、内閣府の判断基準に準じており、三重県一致 CI の「振幅」の目安については県値(昭和 60 年 1 月 ~令和6年12月分)を用いて独自に推計しました。